

平成30年度小林市まちづくり市民アンケート 分析結果

平成31年4月

小林市

調査概要

- 調査対象:16歳以上の小林市民
- 抽出方法 :平成31年2月現在の住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法:郵送による配布・回収
- 調査期間:平成 31年2月19 日(火)～ 3月3日(金) ※締め切り後、一定期間は回収を行った
- 配布数:2,000部
- 回収数: 956部
- 有効回答率:47.8%
- 標本誤差:±2.2%

分析について

- 主として「基本構想の評価について」を分析の対象としている。分析結果は総合計画等審議会等において市民に対して説明し、基本構想の評価の材料とする。
- 職業、業種は十分な度数が確保できないため、分析から除外している。
- 「基本計画の評価について」は基本計画の評価において使用する指標の一部を構成するものであるため、結果から読み取れる事項のみを示している。

平成 30 年度(平成 31 年 2 月)
小林市まちづくり市民アンケート

アンケートご協力をお願い

日頃より市政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、現在、平成 25 年に制定しました「小林市まちづくり基本条例」に基づき、平成 29 年度からの「第 2 次小林市総合計画(将来都市像：みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかこ 小林市)」により協働のまちづくりを推進しております。

この調査は、「第 2 次小林市総合計画」において掲げた施策について、計画期間である平成 29 年度から平成 37 年度までの 9 年間、毎年、市民の皆様のお考えをお聞きしながら、その変化を捉え、計画推進に反映させるために実施するものです。回答いただいた内容は、掲げた将来都市像の実現を目指していくための重要な基礎資料となります。

このような趣旨から、市内各地域、幅広い世代の方々のご意見をお聞きすることが、市全体の傾向の把握に極めて重要になってまいりますので、回答へのご協力をお願いするものです。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、趣旨をご理解いただきまして、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

平成 31 年 2 月
小林市長 宮原 義久

ご記入にあたって

■調査対象者については、小林市にお住まいの方を対象に、2,000 人をコンピューターで無作為に抽出させていただきました。(地区、年代を考慮し抽出しているため、1 世帯に対し、複数の方が対象となられている場合もございます。)

■無記名式です。あなたのお名前を書く必要はありません。

■あて名のご本人がお答えください。ただし、病气入院中や長期出張等によりご本人による回答が難しい場合は、ご家族方など代替りの方がご回答くださいますようお願いいたします。

■該当する項目の番号に“○”を付けてください。
「その他」を選択した場合や、自由表記については、具体的な記入をお願いします。

■ご記入いただいた調査票は **3 月 8 日(金曜)までに郵便ポストへご投函** ください。

○アンケートに関するご質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。

担 当：小林市役所 総合政策部 企画政策課
電 話：0984-23-0456 FAX：0984-25-1037
E-mail：k_kikaku@city.kobayashi.lg.jp

★★『平成 30 年度小林市まちづくり市民アンケート』はここからです★★

1 あなた(回答者)ご自身のことについて

○ 性別 当てはまる番号に○をつけてください。

1 男性	2 女性
------	------

○ お住まいの地域

1 小林小校区	2 南小校区	3 細野小校区	4 西小林小校区	5 三松小校区
6 東方小校区	7 永久津小校区	8 幸ヶ丘小校区	9 須木小校区	10 野尻小校区
11 栗須小校区	12 紙屋小校区			

○ 年齢

1 10 歳代	2 20 歳代	3 30 歳代	4 40 歳代
5 50 歳代	6 60 歳代	7 70 歳以上	

○ 配偶者の有無

1 あり	2 なし
------	------

(子ども ありの方)

○ 子どもの有無

○ 18 歳未満の子どもの有無

1 あり (人)	2 なし
--------------------	------

1 あり	2 なし
------	------

○ 職業

1 個人事業主	2 会社役員・団体役員	3 会社員・公務員・ 団体職員
4 パート・アルバイト・契約	5 専業主婦(主夫)	6 学生
7 無職	8 その他 ()	

○ 勤務先・通学先

1 小林市内	2 宮崎市	3 えびの市
4 高原町	5 都城市	6 宮崎県内(1・2・3・4・5以外)
7 宮崎県外	8 なし	9 その他

○ 居住年数

1 1 年未満	2 1 年以上 5 年未満	3 5 年以上 10 年未満
4 10 年以上 20 年未満	5 20 年以上	

2 基本構想の評価について

小林市では、市民が主体で策定した「市総合計画基本構想」について、“目指す状態”を次のとおり掲げています。

あなたは、それぞれの状態についてどのように感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

NO	小林市のまちづくりの目指す状態		1 そう思う	2 ややそう思う	3 ややそう思わない	4 そう思わない	5 分からない
-	(例)	〇〇〇	1	2	3	4	5
(1)	都市像	みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市 ～みんなと一緒に 笑顔あふれる とても素晴らしいまち小林市を創造しましょう～	1	2	3	4	5
(2)	にぎわい分野	人が集まっていてにぎわいがある	1	2	3	4	5
(3)		豊かな地域資源が活用されている	1	2	3	4	5
(4)		暮らしが豊かである	1	2	3	4	5
(5)		働きがいがある	1	2	3	4	5
(6)		出会い、ふれあい、支え合いがある	1	2	3	4	5
(7)	いきいき分野	健康・いきがいがある	1	2	3	4	5
(8)		高齢者が元気でいられる	1	2	3	4	5
(9)		障がい者が夢や目標を持てる	1	2	3	4	5
(10)		子育てがしやすい	1	2	3	4	5
(11)		あんしんして医療を受けられる	1	2	3	4	5
(12)	まなび分野	みんながいつまでも学べる	1	2	3	4	5
(13)		市民総がかりの教育が行われている	1	2	3	4	5
(14)		「だれでもいつまでも学べる・学ばせる場」が整っている	1	2	3	4	5
(15)		身近に文化・芸術を感じられる	1	2	3	4	5
(16)		いつまでもスポーツができる	1	2	3	4	5
(17)		食について学べる	1	2	3	4	5
(18)	くらし分野	災害時にみんなが助け合える	1	2	3	4	5
(19)		美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める	1	2	3	4	5
(20)		安心して住めるまちである	1	2	3	4	5
(21)		隣の顔が見え、支え合うまちである	1	2	3	4	5
(22)		今後も小林市に住み続けたい	1	2	3	4	5

3 基本計画の評価について

(1) 住んでいる地域のつながり

住んでいる地域のつながりは強いと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

(2) 自治会(区・組)等の地域コミュニティ活動

自治会(区・組)等の地域コミュニティ活動は必要だと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

(3) 防犯灯・安全灯の設置状況

住んでいる地域の防犯灯・安全灯の設置状況は十分だと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

(4) 日常的な何らかの災害に対する備え

日常的に何らかの災害に対する備え(水・食料・生活必需品の備蓄、避難所の確認、非常用持ち出し品の準備等)をしていると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

(5) 安心・安全なまちづくり

小林市では「安心・安全なまちづくり」が実現できていると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

(6) 小林市の子育て環境※本市まちづくりに対するご意見として皆様ご回答ください。
 小林市は子育て環境が充実していると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きます。

どのような点で子育て環境が充実していないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

(7) 小林市の妊娠・出産・子育て※本市まちづくりに対するご意見として皆様ご回答ください。
 小林市では「安心して妊娠・出産・子育てができるまち」が実現できていると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きます。

どのような点で安心して妊娠・出産・子育てができないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

(8) 小林市の小・中学校で「子どもを学ばせたい」※本市まちづくりに対するご意見として皆様ご回答ください。
 小林市の小・中学校で「子どもを学ばせたい」と感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きます。

どのような点で子どもを学ばせたくないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

(9) 市内の地域公共交通機関
 市内の地域公共交通機関(鉄道・路線バス・コミュニティバス・野尻福祉バス等)は便利だと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きます。

どのような点で地域公共交通機関(鉄道・路線バス・コミュニティバス・野尻福祉バス等)が便利ではないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

(10) 市の職員の窓口・電話等の対応
 市の職員の窓口・電話等の対応は良いと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

3-1 まちづくり全般について

(11) あなたは、現在、1日30分以上の運動(ウォーキング等)をどの程度行っていますか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。(○は1つ)

1 毎日	2 週に1回以上	3 月に1回以上	4 ほとんどしていない
------	----------	----------	-------------

(12) あなたは、現在、中心市街地を1カ月にどの程度訪れていますか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。(○は1つ)

1 1回程度	2 2回程度	3 3~4回程度(週1回程度)	4 5回以上
5 ほぼ毎日	6 訪れない		

※中心市街地：小林駅周辺の地域で具体的には、駅、文化会館、郵便局、銀行、市役所本庁舎、駅前通り、中央通り、本町通り、駅南通り、ふれあい広場、KITTO 小林、TENAMU ビル等

(13) あなたは、中心市街地で何がもっと充実してほしいと思いますか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。(○は1つ)

1 買い物	2 飲食	3 医療・介護	4 レジャー	5 金融サービス
6 行政サービス	7 憩い・集う場所	8 休憩所・トイレ		
9 駐車場	10 その他()			

(14) あなたが、小林市で一番自慢したいもの、または、お気に入りのものを記入してください。(場所、モノ、資源等々何でも構いません。)

(15) あなたは、小林市が観光地として魅力があると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きします。

小林市が魅力的な観光地となるためには、どのような取組が必要だと思いますか。

(16) JR吉都線の「今後の維持・存続」について、あなたの考えに近いもの1つを選び、番号に○をつけてください。(○は1つ)

1 減便された便を復活すべき	2 現状の便数を維持すべき
3 更なる減便もやむを得ない	4 分からない

※JR吉都線については、利用者数の減少により、昨年3月に上下5便が減便されました。

「1 減便された便を復活すべき」「2 現状の便数を維持すべき」と回答された方にお聞きします。

JR吉都線を維持・存続させていくために、どのような取組が必要だと思いますか。

(17) あなた(家庭内で食事の準備をされる方)は普段、食料品の買い物で苦労や不便を感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○は1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「1 そう思う」又は「2 ややそう思う」を選択した方にお聞きします。(①②共)

①あなた(家庭内で食事の準備をされる方)が最もよく利用するお店で買い物をする際の不便や苦労はどのようなことですか。最もよく当てはまるものを1つ選び○をつけてください。(○は1つ)

- 1 (外出のこと)買い物を手伝ってくれる人が近くにいない
- 2 (外出のこと)買い物に行く時間的余裕がない
- 3 (外出のこと)介護や子どもなどの家庭の事情
- 4 (外出のこと)足腰など身体的に負担が大きい
- 5 (外出のこと)買い物の際の交通機関(バス等)が不便
- 6 (お店のこと)食料品の値段が高い
- 7 (お店のこと)品揃えが悪い(欲しい商品が手に入らない)
- 8 (お店のこと)営業時間が短い
- 9 その他()

②買い物の不便や苦労をなくすために、どのようなことを希望しますか。最もよく当てはまるものを1つ選び○をつけてください。(○は1つ)

- 1 地元の商店をもりたてること
- 2 近くに新たな店ができること
- 3 移動販売店の開設
- 4 移動販売店の充実
- 5 宅配サービス(生協等)やネットスーパー
- 6 買い物サポート(荷物の配送、同行等)、買い物代行サービスの充実
- 7 買い物で利用する交通機関(バス等)の改善や充実
- 8 その他()

(18) 現在あなたの家庭で利用している買い物サービスはありますか。最もよく当てはまるものを1つ選び○をつけてください。(○は1つ)

- 1 宅配サービス(生協等)やネットスーパー
- 2 お弁当の宅配や飲食店の出前
- 3 乗合タクシーやコミュニティバス
- 4 買い物サポート(荷物の配送、同行等)
- 5 買い物代行サービス
- 6 移動販売車
- 7 その他()
- 8 利用していない

(19) 健康で過ごせるまちづくりの施策として、必要と考えるものは何ですか。

該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

	そう思う	やや そう思う	ややそう 思わない	そう 思わない	分からない
ア 各種健診の充実	1	2	3	4	5
イ 健康相談の充実	1	2	3	4	5
ウ 健康講座の実施	1	2	3	4	5
エ 食事に関する取組の充実	1	2	3	4	5
オ 運動に関する取組の充実	1	2	3	4	5
カ 生きがいにに関する取組の充実	1	2	3	4	5
キ 活動拠点設置・整備の充実	1	2	3	4	5
ク その他 ()					

※小林市では「地域医療・健康都市」を宣言し、その推進を図っています。

(20) あなたはこの1年間にがん検診や健康診断をどのように受けましたか。該当する番号に○をつけてください。(○は1つ)

①各種がん検診

1 市が実施している検診を受けた
2 職場で実施している検診を受けた
3 自費で検診を受けた
4 受けていない
5 わからない

「4 受けていない」と回答した方にお伺いします。
受けていない理由をお書きください。

②健康診断・歯科健診

	受けている	受けていない
イ 健康診断 (40歳以上は特定健康診査)	1	2
ウ 歯科健診(治療受診は除く)※	1	2

※歯科健診とは、歯の健康状態の総合的な確認(むし歯や歯周病など)を指します。

(21) あなたは普段の食事で野菜を多く摂取するよう意識していますか。(○は1つ)

1 常に意識している	2 だいたい意識している	3 あまり意識していない
4 ほとんど意識していない	5 わからない	

※国の「健康日本21(第2次)」では、1日当たりの野菜摂取の目標量は350g以上です。

3-2 協働のまちづくりについて

(22) あなたは、「小林市まちづくり基本条例*」をご存知ですか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○は1つ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

(23) あなたは、新たな地域コミュニティである「きずな協働体*」をご存知ですか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○は1つ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

「小林市まちづくり基本条例」とは?

本市の自治基本条例*です。市民が主体のまちづくりを協働により推進することを目的としたものです。

★自治基本条例とは?

住民自治に基づく自治体運営の基本的原則を定めた条例で、「自治体の憲法」とも言います。

「きずな協働体(まちづくり協議会)」とは?

【既に設立されたきずな協働体】

- ①にっこばまちづくり協議会 (西小林中学校区：H25.6設立)
- ②すきむらづくり協議会 (須木区域：H26.11設立)
- ③細野まちづくり協議会 (細野中学校区：H27.1設立)
- ④輝けフロンティアのじり (野尻町区域：H27.6設立)
- ⑤南校区まちづくり協議会 (南小校区：H29.10設立)
- ⑥チームみまつ協働体 (三松中学校区：H30.6設立)
- ⑦東方校区まちづくり協議会 (東方中学校区：H30.8設立)

【設立を準備している校区】

- ①永久津中学校区
- ②小林小校区

3-3 市政の情報発信について

(24) あなたは、広報こばやしを読んでいますか。(○は1つ)

1 毎月読んでいる	2 たまに読んでいる	3 読んでいない
4 その他 ()		

「1 毎月読んでいる」「2 たまに読んでいる」と答えた方にお聞きします。

広報こばやしに関して、当てはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

(1)満足度	1 満足している	2 普通	3 満足していない
(2)読みやすさ	1 読みやすい	2 普通	3 読みにくい
(3)内容への関心	1 関心がある	2 普通	3 関心がない
(4)情報量	1 多い	2 普通	3 少ない

4 自由記述

(25) 小林市のまちづくりを、よりよいものにしていくために、あなたのお考え、ご意見、提言等を自由にお書きください。

★平成31年度に市が主催で開催する市民ワークショップや講演会の案内を送付してもよい場合は、ご住所とお名前を記入してください。

ご住所	〒
お名前	

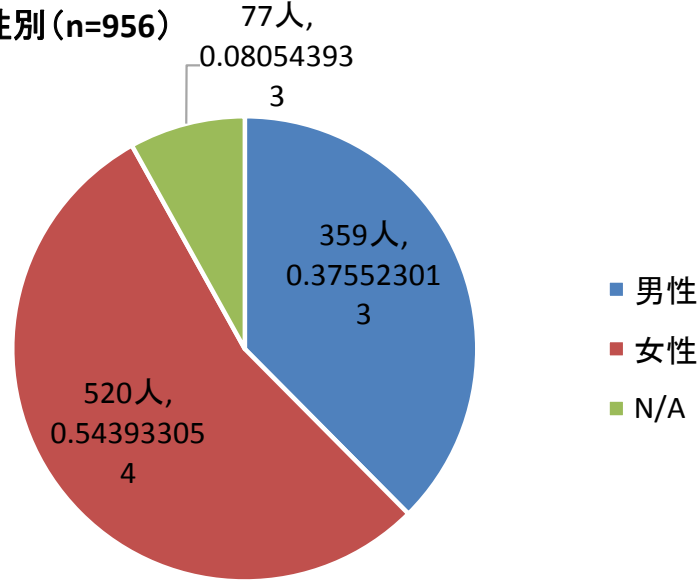
★★アンケートは以上です★★

**同封の返信用封筒にお入れいただき、
3月8日(金)までに郵便ポストへご投函ください。**

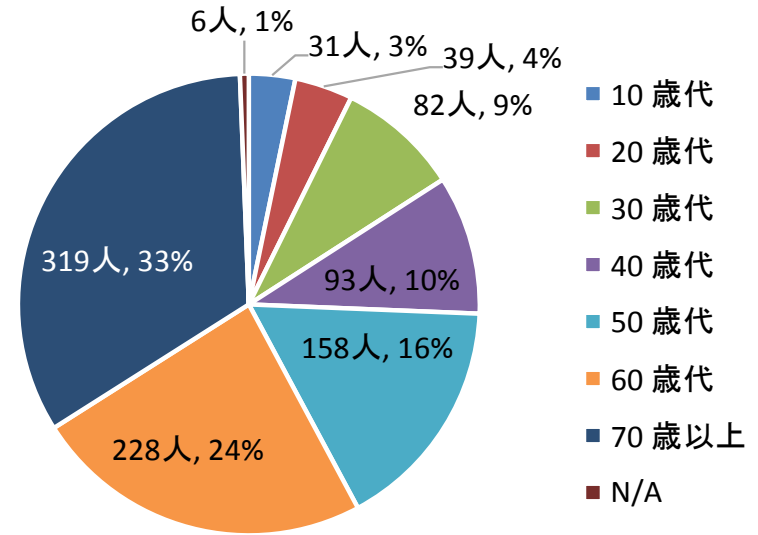
お忙しい中、ご協力をありがとうございました。
今後ともよろしくお願いいたします。

1 あなた(回答者)ご自身のことについて

○性別(n=956)



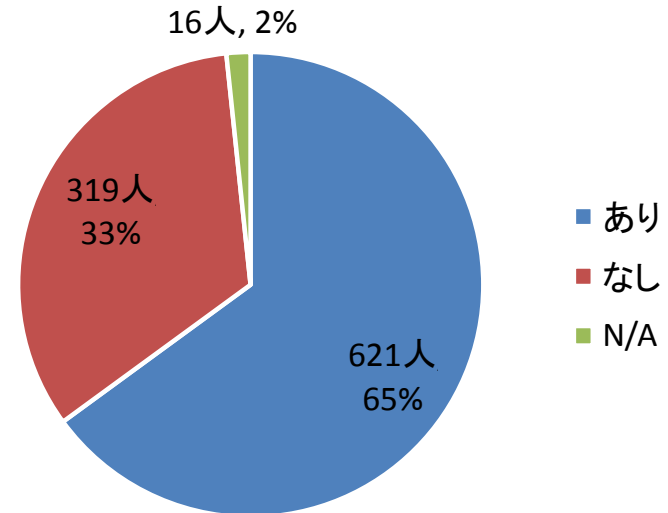
○年齢(n=956)



○お住まいの地域(n=956)

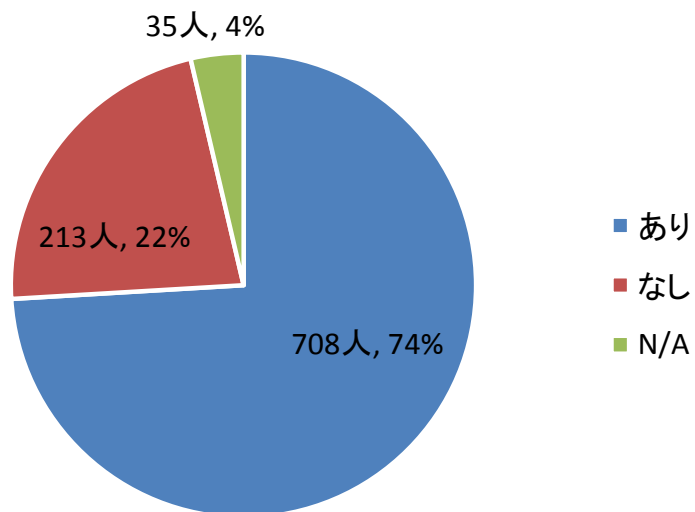
地域	度数	有効パーセント
小林小校区	241	25.5
南小校区	90	9.5
細野小校区	119	12.6
西小林小校区	78	8.3
三松小校区	109	11.5
東方小校区	49	5.2
永久津小校区	20	2.1
幸ヶ丘小校区	11	1.2
須木小校区	62	6.6
野尻小校区	73	7.7
栗須小校区	55	5.8
紙屋小校区	38	4.0
N/A	11	

○配偶者の有無(n=956)

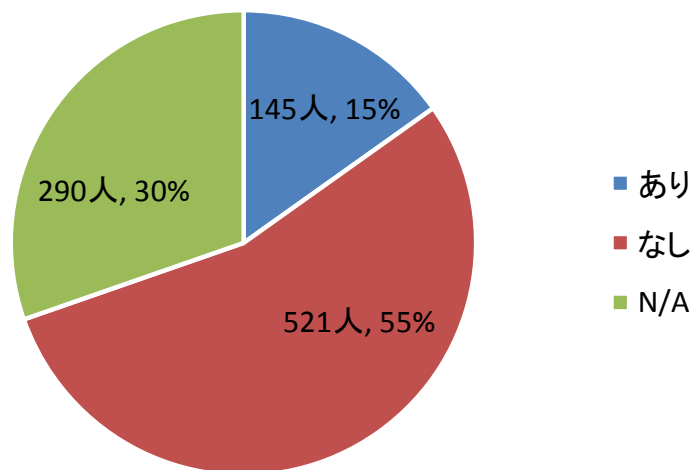


1 あなた(回答者)ご自身のことについて

○子供の有無(n=956)



○18歳未満の子供の有無(n=956)

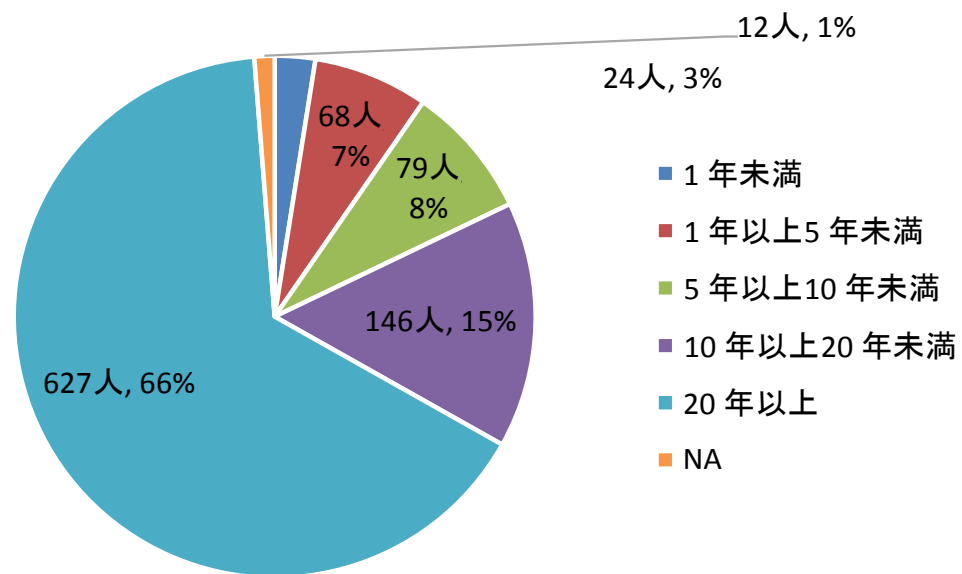


○職業(n=956)

	度数	有効パーセント
個人事業主	105	11.2
会社役員・団体役員	38	4.1
会社員・公務員・団体職員	228	24.3
パート・アルバイト・契約	145	15.5
専業主婦(主夫)	73	7.8
学生	37	3.9
無職	249	26.5
その他	63	6.7
N/A	18	

1 あなた(回答者)ご自身のことについて

○居住年数(n=956)

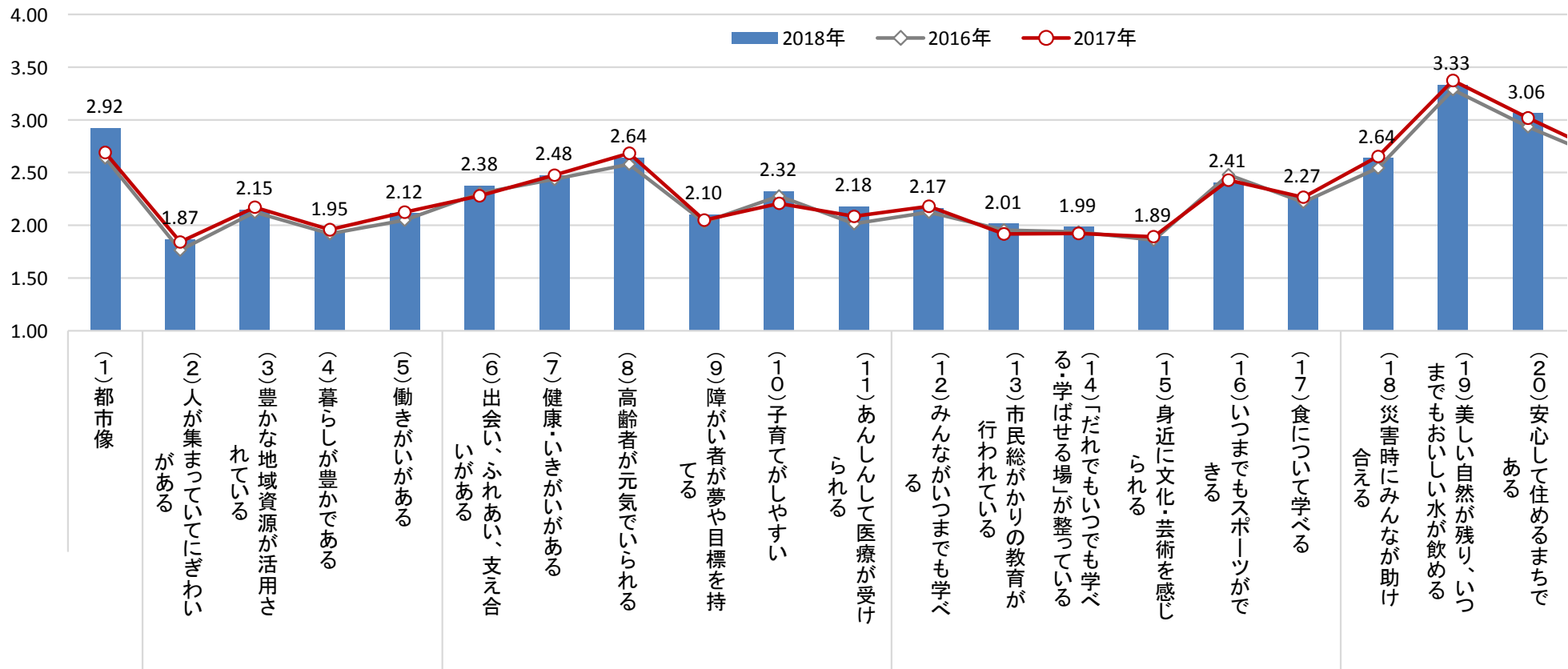


○勤務先・通学先(n=956)

	度数	有効パーセント
小林市内	464	60.4
宮崎市	20	2.6
えびの市	31	4.0
高原町	11	1.4
都城市	19	2.5
宮崎県内	10	1.3
宮崎県外	9	1.2
なし	191	24.9
その他	13	1.7
N/A	188	

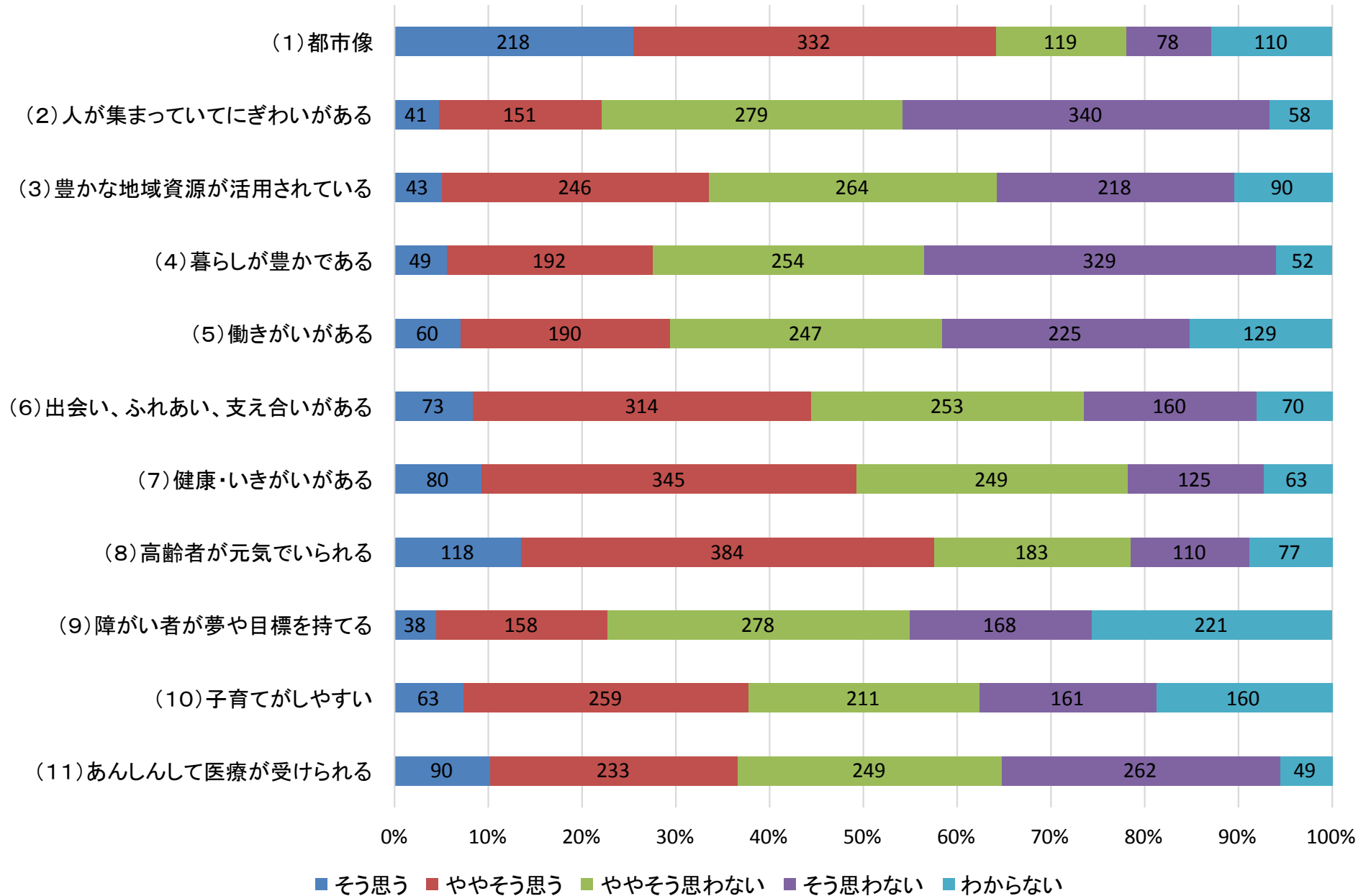
2. 基本構想の評価について

- 基本構想の目指す状態について、下記要領で平均値を算出した。
 そう思う4点～ややそう思う3点～ややそう思わない2点～そう思わない1点
- 下記の項目では**平均値が高い**結果となった。全て**暮らし分野**となっている。
 (19)美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める
 (20)安心して住めるまちである
- 下記の項目では**平均値が低い**結果となった。**にぎわい分野**と**まなび分野の項目**となっている。
 (2)人が集まってにぎわいがある
 (4)暮らしが豊かである
 (14)「だれでもいつでも学べる・学ばせる場」が整っている
 (15)身近に文化・芸術を感じられる
- 下記の項目では例年と比べて**特に平均値が高い**結果となった。
 (1)都市像



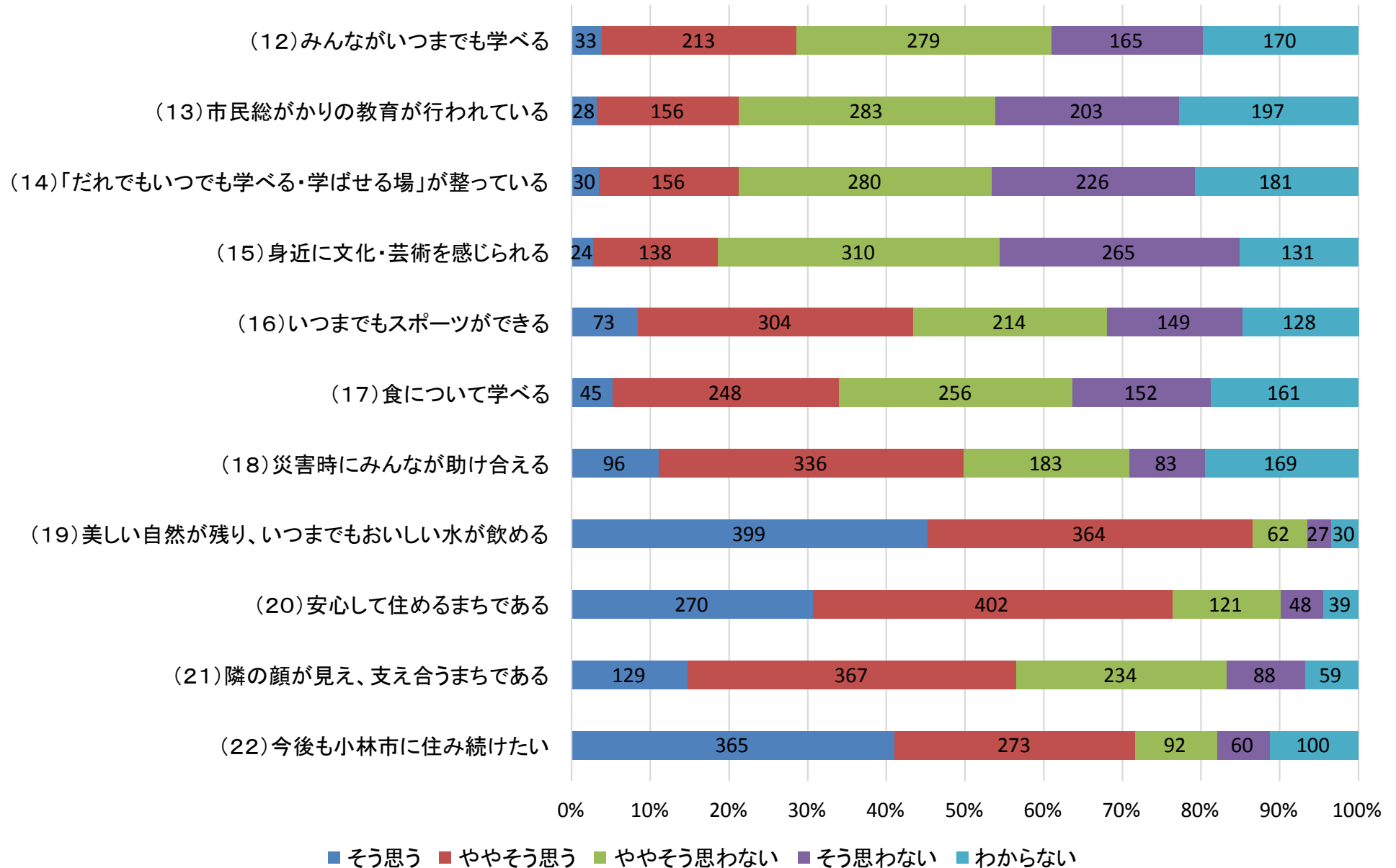
2. 基本構想の評価について

分布 (n=956)



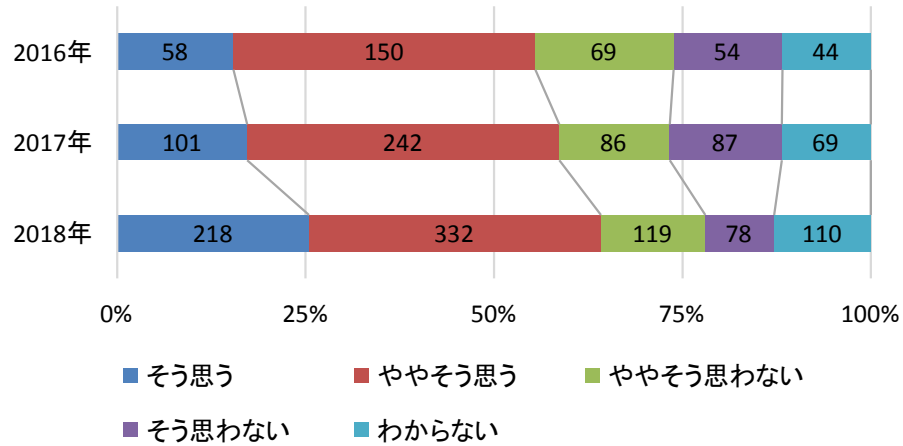
2. 基本構想の評価について

分布 (n=956)



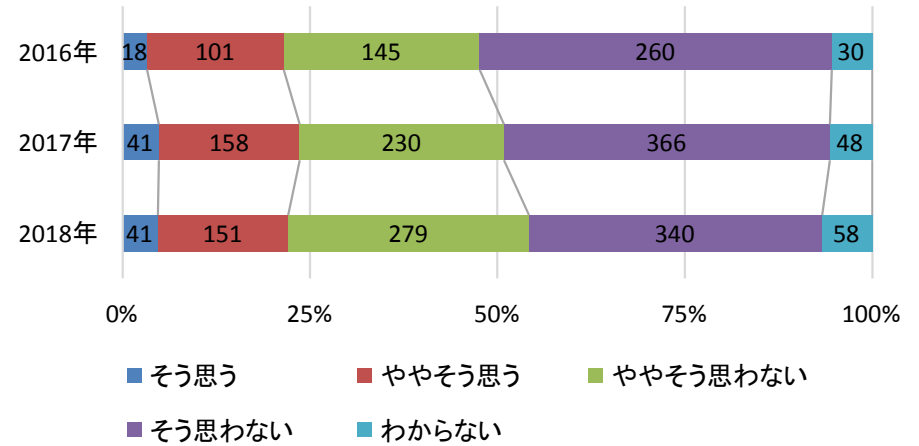
2. 基本構想の評価について

(1) 都市像



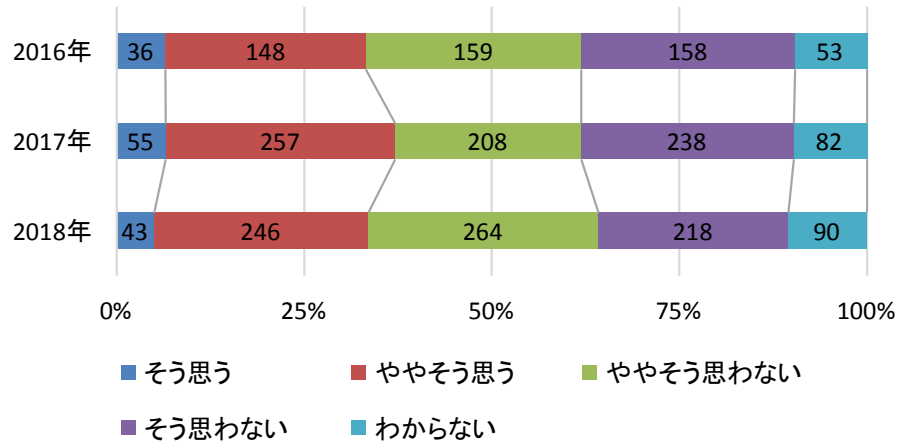
- 6割以上の市民は都市像に共感している。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

(2) 人が集まっていてにぎわいがある



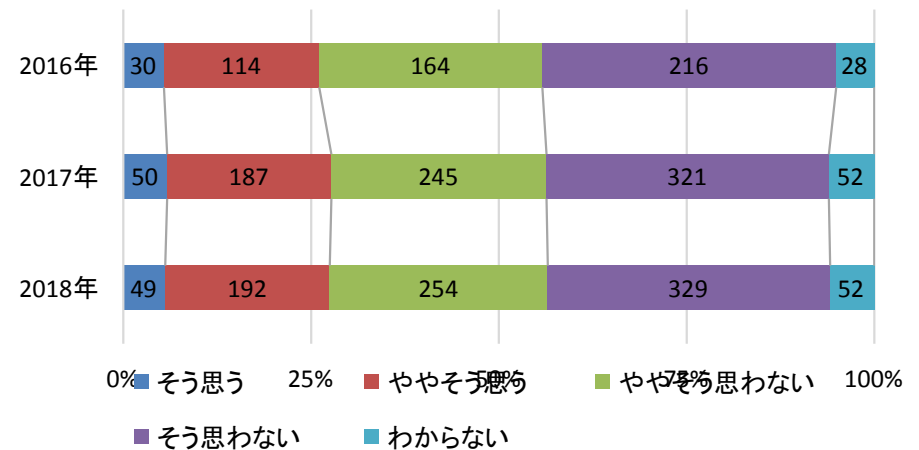
- 7割以上の市民は人が集まっていてにぎわいがあると感じていない。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

(3) 豊かな地域資源が活用されている



- 6割近い市民は地域資源が活用されていると感じていない。
- 昨年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合は低くなっている。

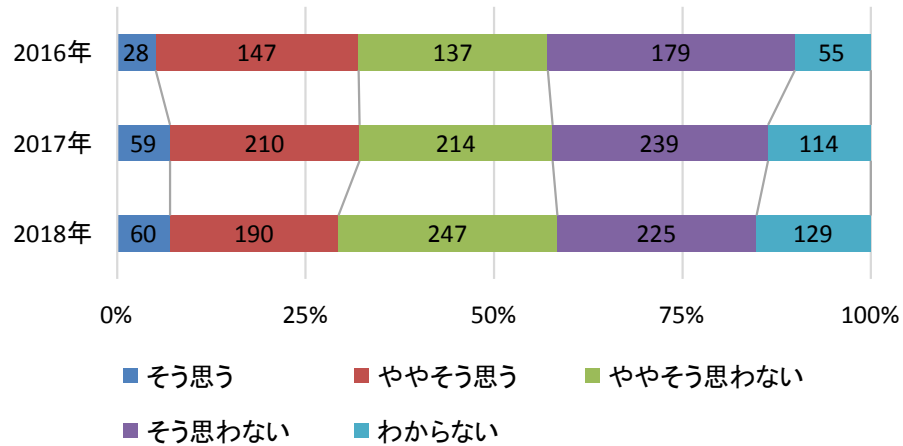
(4) 暮らしが豊かである



- 7割近い市民は暮らしが豊かであると感じていない。
- 3年間で大きな割合の変化はない。

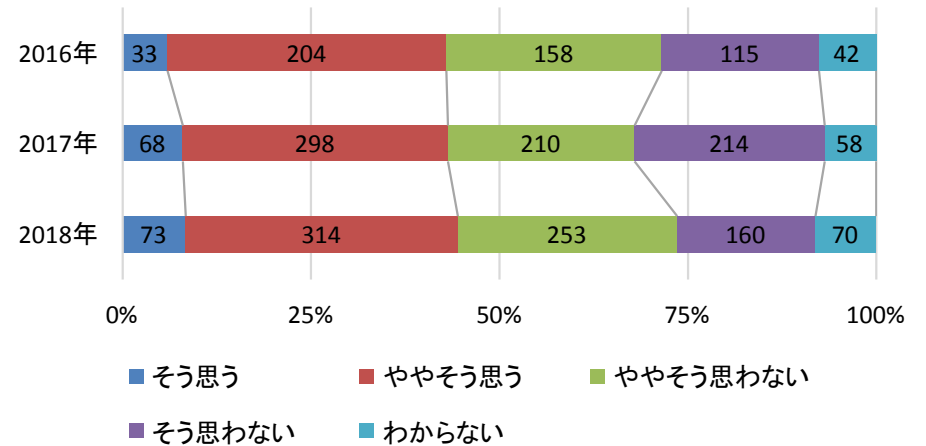
2. 基本構想の評価について

(5) 働きがいがある



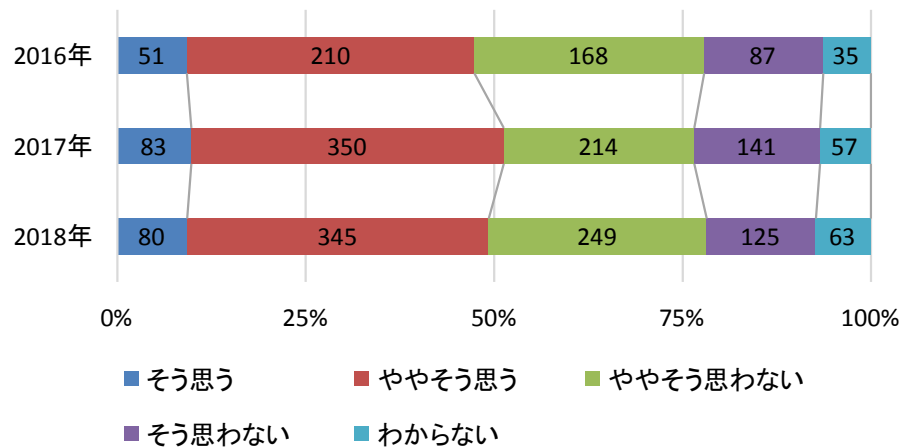
- 5割以上の市民は働きがいがあると感じていない。
- 3年間で大きな割合の変化はない。

(6) 出会い、ふれあい、支え合いがある



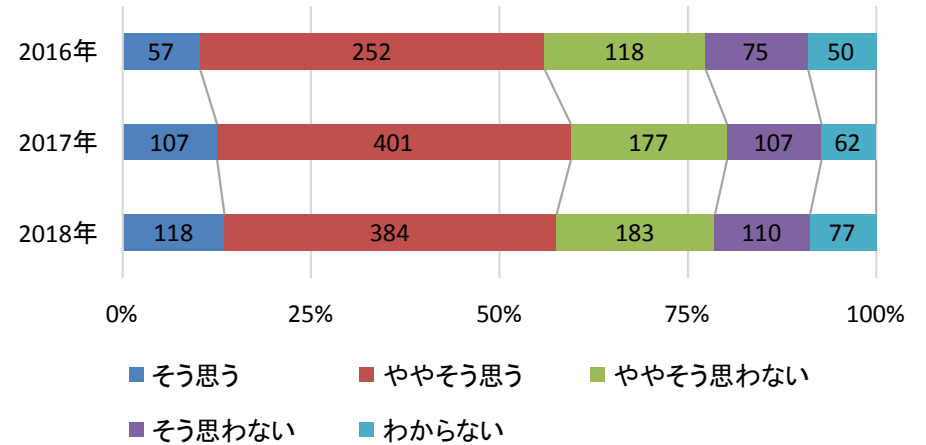
- 4割以上の市民が出会い、ふれあい、支えあいがあると感じている。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや高くなっている。

(7) 健康・いきがいがある



- 5割近い市民は健康・生きがいがあると感じている。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや低くなっている。

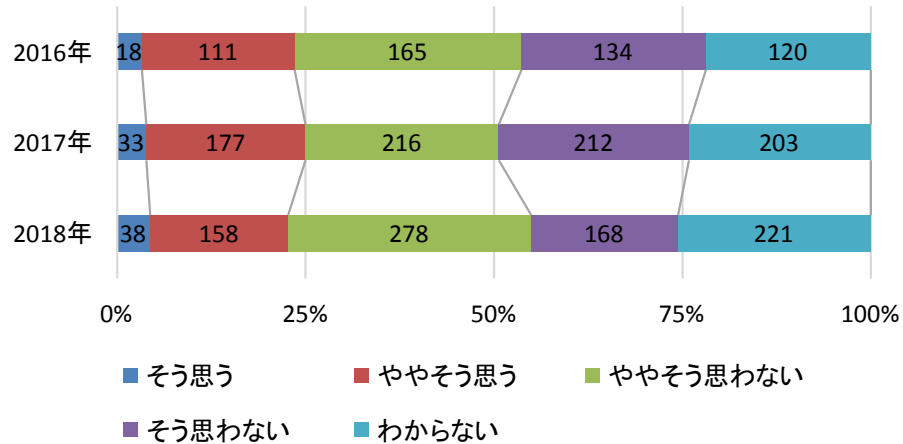
(8) 高齢者が元気でいられる



- 6割近い市民が高齢者が元気でいられると感じている。
- 3年間で大きな割合の変化はない。

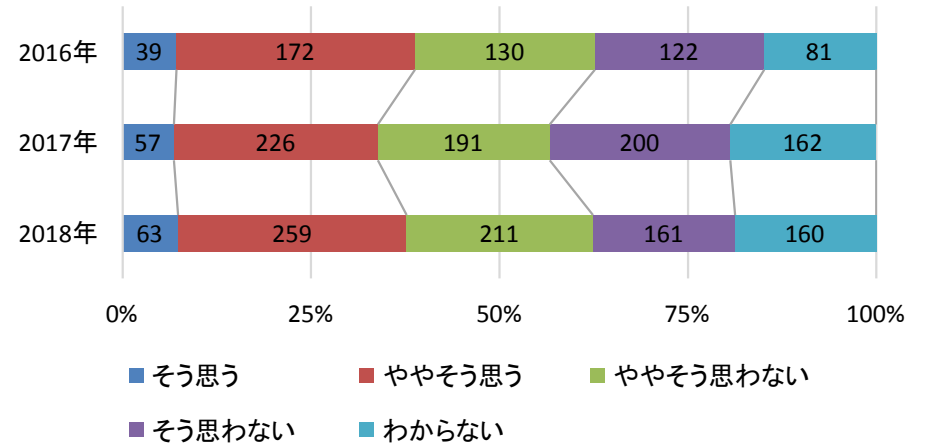
2. 基本構想の評価について

(9) 障がい者が夢や目標を持てる



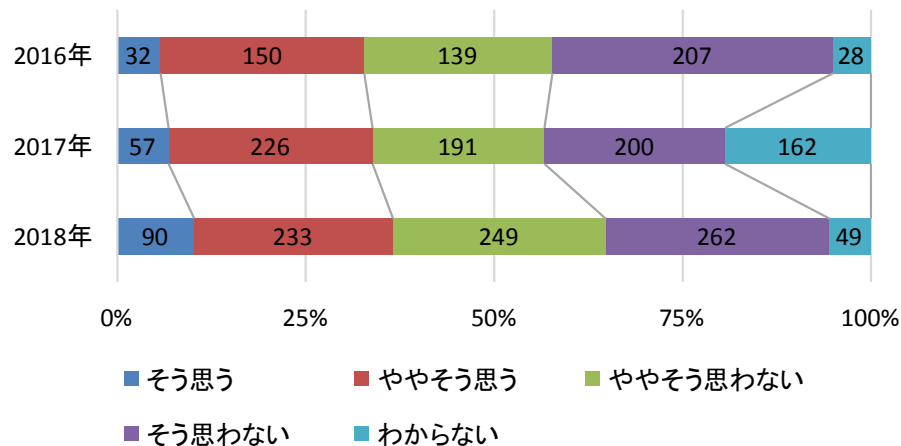
- 5割以上の市民が障がい者が夢や目標を持てると感じていない。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや低くなっている。

(10) 子育てがしやすい



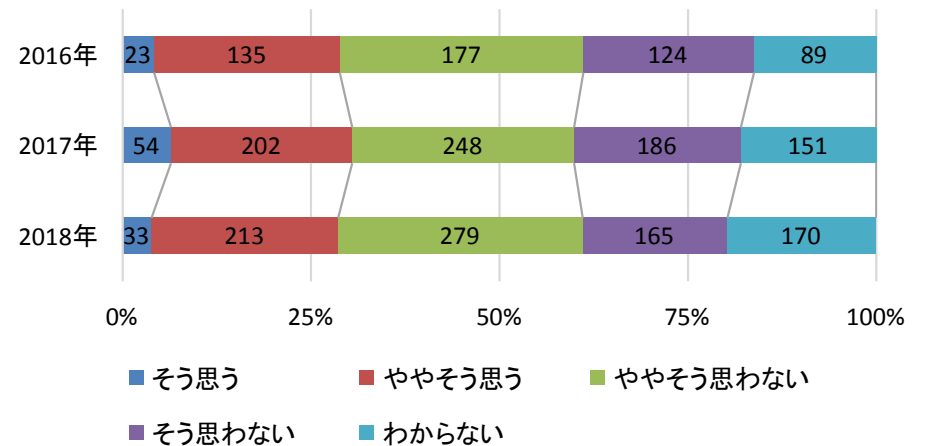
- 4割近い市民が子育てがしやすいと感じている。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

(11) あんしんして医療が受けられる



- 6割近い市民が安心して医療を受けられると感じていない。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

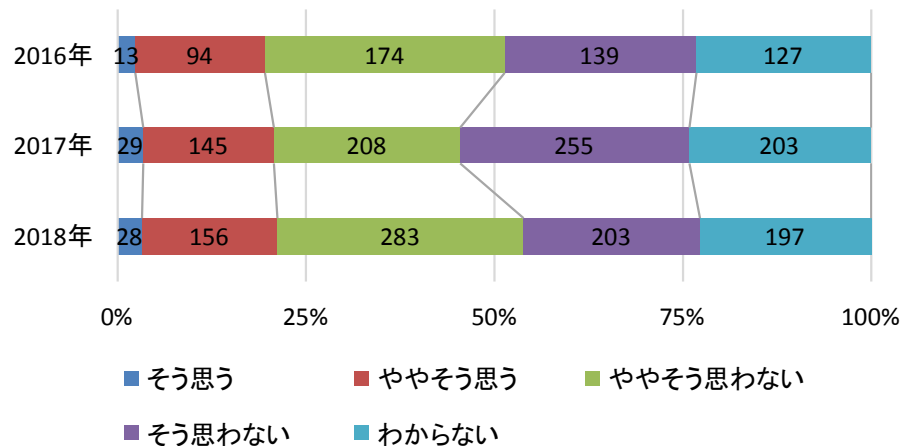
(12) みんながいつまでも学べる



- 5割以上の市民がみんながいつまでも学べると感じていない。
- 3年間で大きな割合の変化はない。

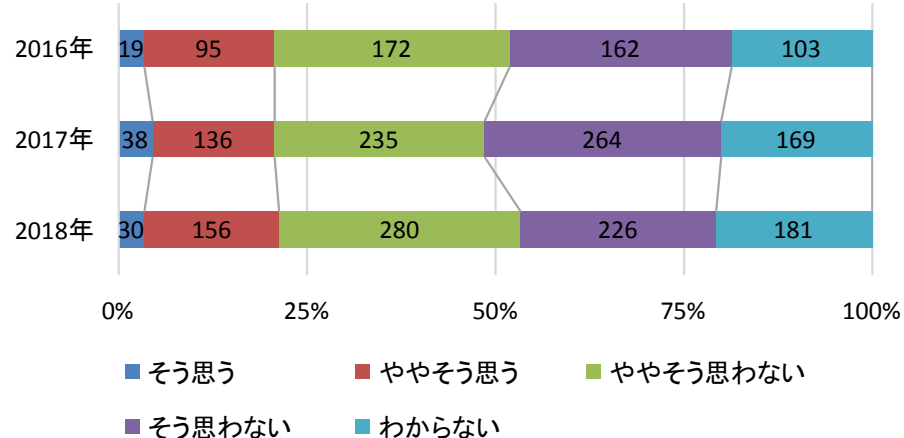
2. 基本構想の評価について

(13) 市民総がかりの教育が行われている



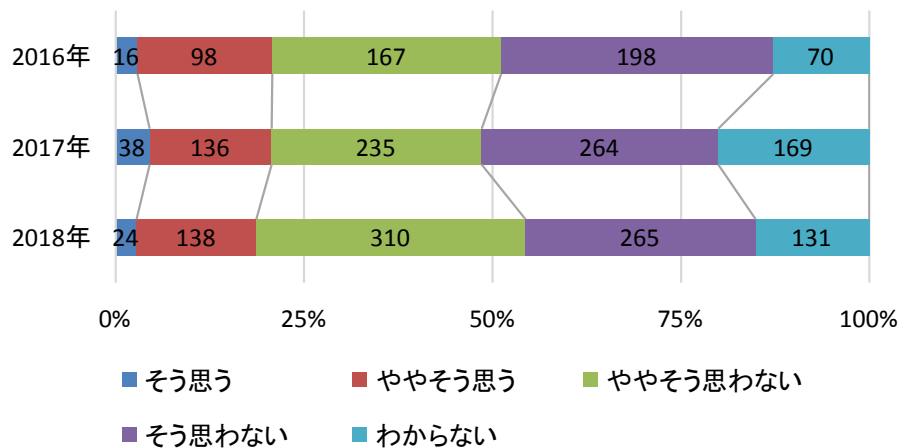
- 6割近い市民が市民総がかりの教育が行われると感じていない。
- 3年間で大きな割合の変化はない。

(14) 「だれでもいつでも学べる・学ばせる場」が整っている



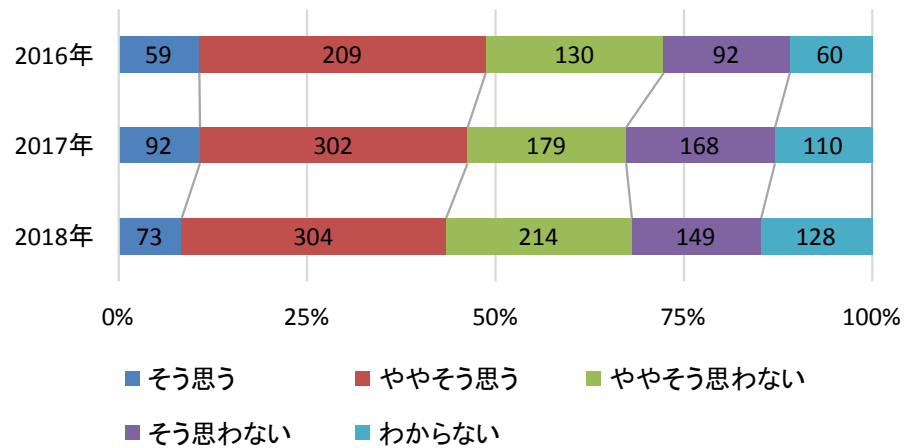
- 6割近い市民が「だれでもいつでも学べる・学ばせる場」が整っていると感じていない。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや高くなっている。

(15) 身近に文化・芸術を感じられる



- 7割近い市民が身近に文化・芸術を感じていない。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや低くなっている。

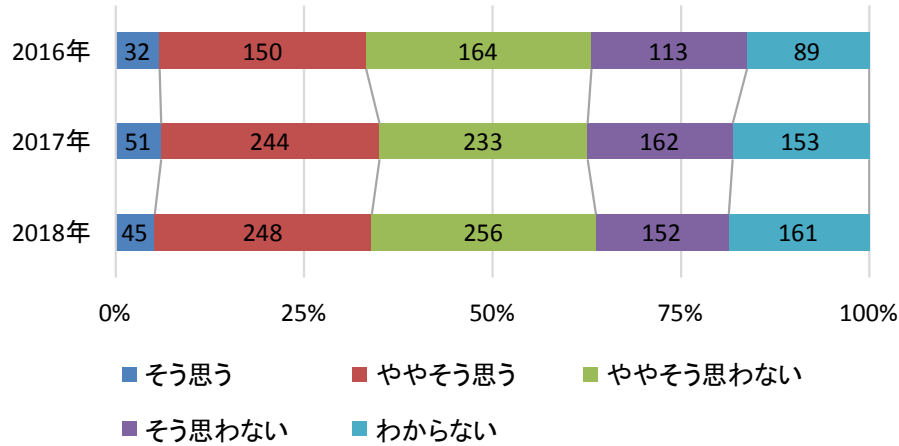
(16) いつまでもスポーツができる



- 4割以上の市民がいつまでもスポーツができると感じている。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は低くなっている。

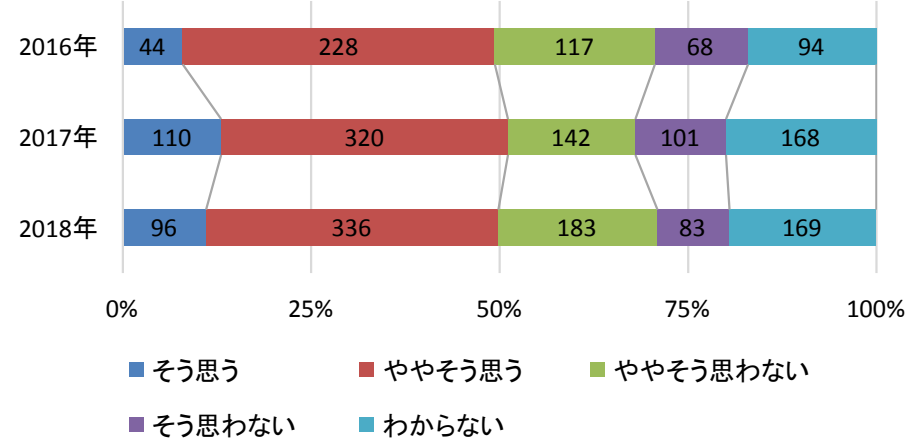
2. 基本構想の評価について

(17) 食について学べる



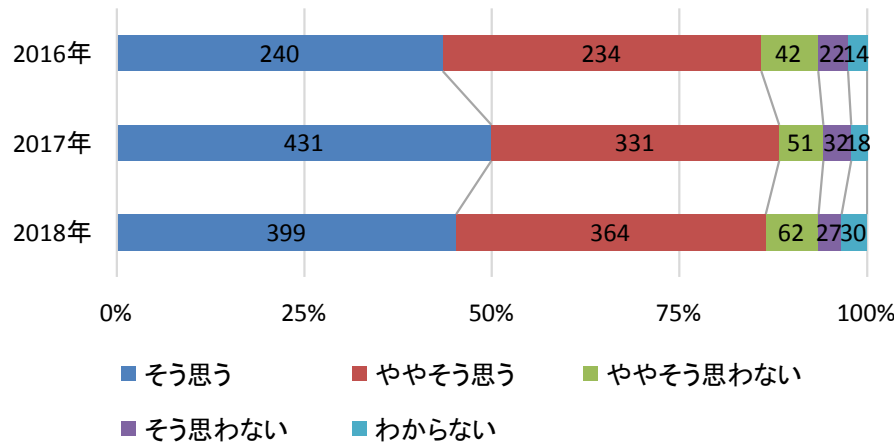
- 5割近い市民が食について学べると感じていない。
- 3年間で大きな割合の変化はない。

(18) 災害時にみんなが助け合える



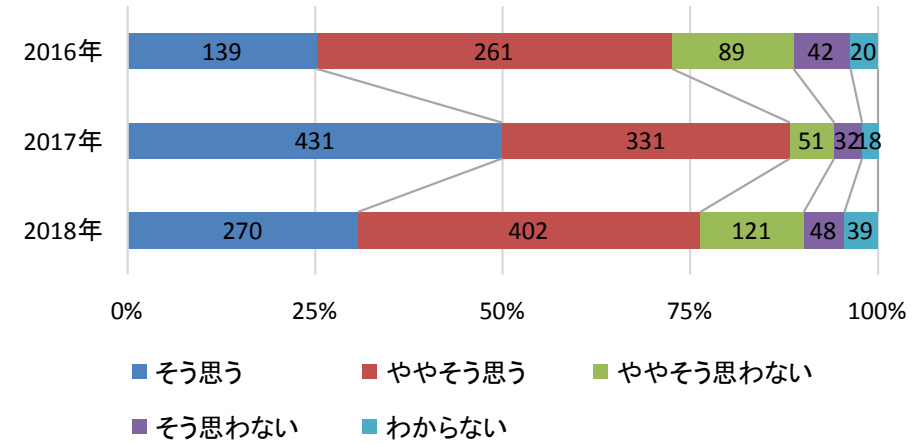
- 5割近い市民が災害時にみんなが助け合えると感じている。
- 3年間で大きな割合の変化はない。

(19) 美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める



- 9割近い市民が美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲めると感じている。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや低くなっている。

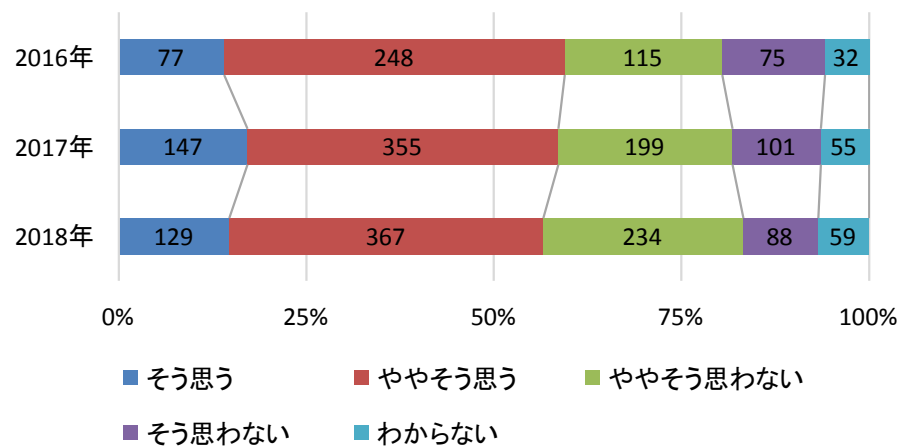
(20) 安心して住めるまちである



- 8割近い市民が安心して住めるまちであると感じている。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合は低くなっている。

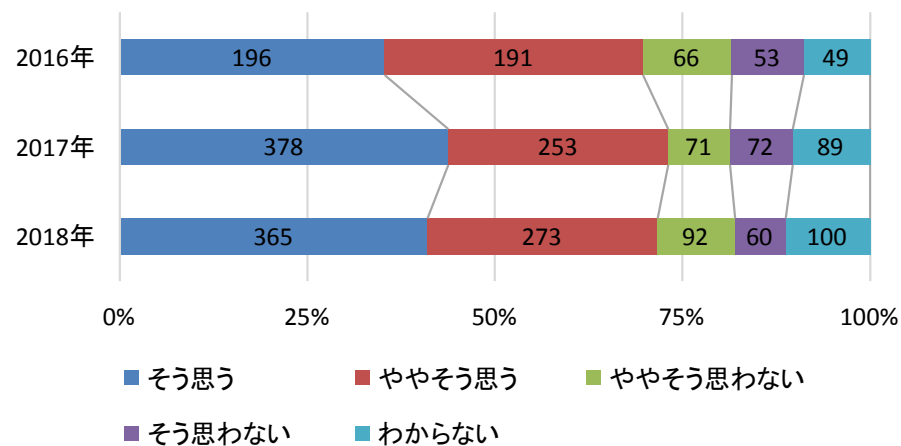
2. 基本構想の評価について

(21) 隣の顔が見え、支え合うまちである



- 6割近い市民が隣の顔が見え、支えあうまちであると感じている。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は低くなっている。

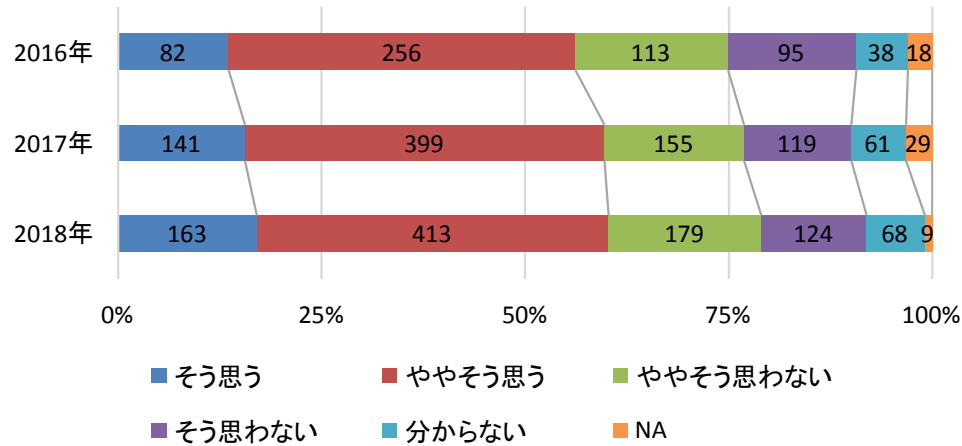
(22) 今後も小林市に住み続けたい



- 7割近い市民が今後も小林市に住み続けたいと感じている。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合は低くなっている。

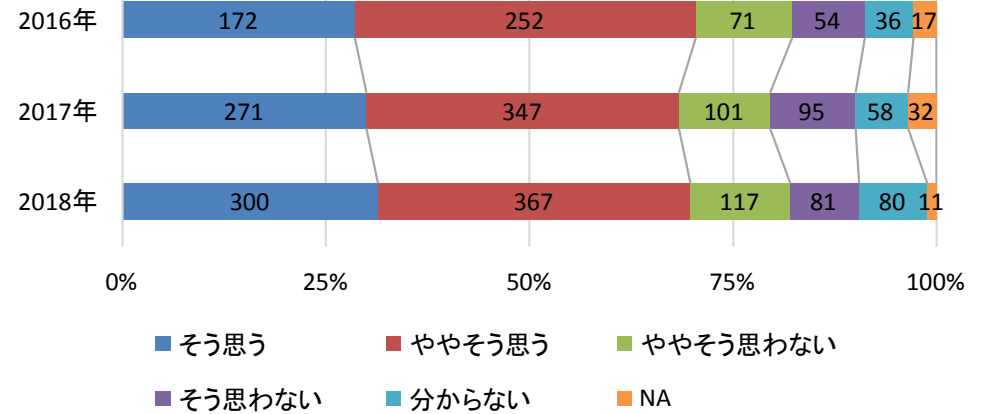
3. 基本計画の評価について

(1) 住んでいる地域のつながりは強いと感じていますか。(n=956)



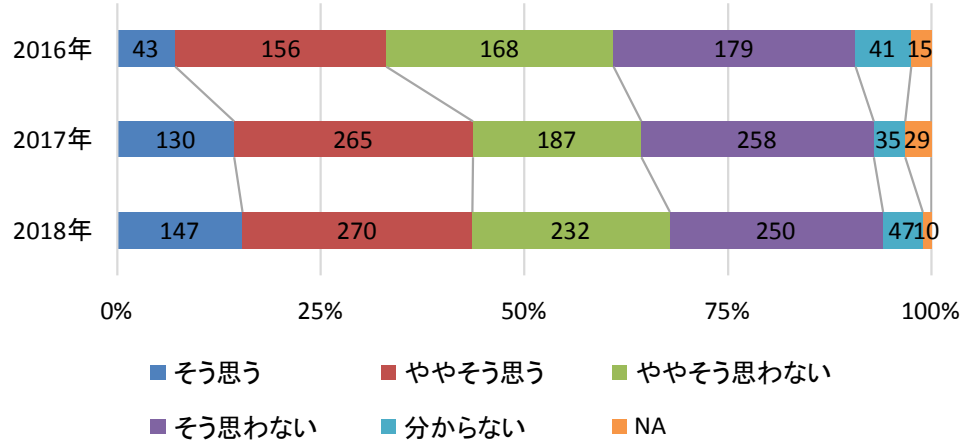
- 5割以上の市民が住んでいる地域のつながりは強いと感じている。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや低くなっている。

(2) 自治会(区・組)等の地域コミュニティ活動は必要だと感じていますか。(n=956)



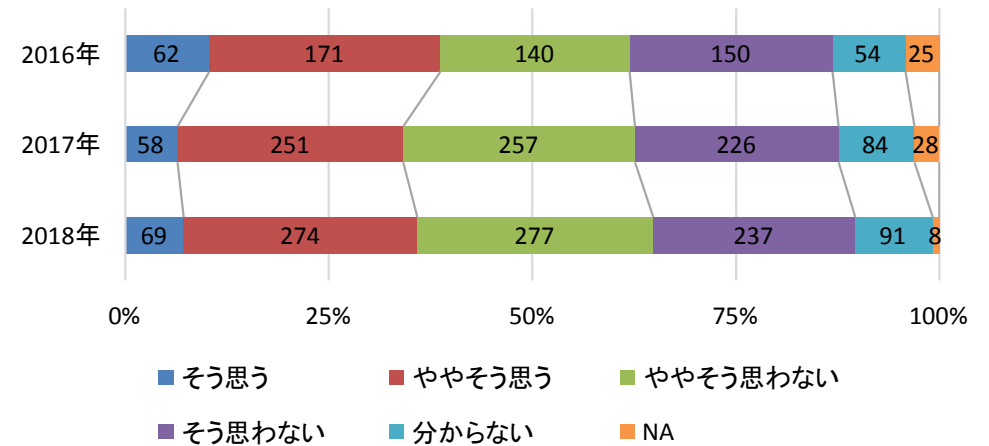
- 7割の市民が地域コミュニティ活動が必要だと感じている。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや低くなっている。

(3) 住んでいる地域の防犯灯・安全灯の設置状況は十分だと感じていますか。(n=956)



- 5割以上の市民は住んでいる地域の防犯灯・安全灯の設置状況が十分だと感じていない。
- 前年と比べて大きな変化はない。

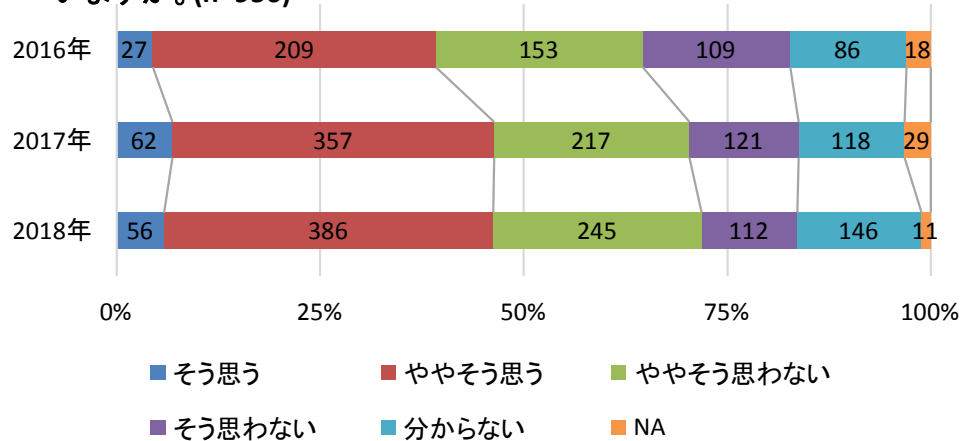
(4) 日常的に何らかの災害に対する備え(水・食料・生活必需品の備蓄、避難所の確認、非常用持ち出し品の準備等)をしていると感じていますか。(n=956)



- 5割以上の市民は、日常的に何らかの災害に対する備えをしていると感じてない。
- 前年と比べて「そう思う」、「ややそう思う」の割合はやや高くなっている。

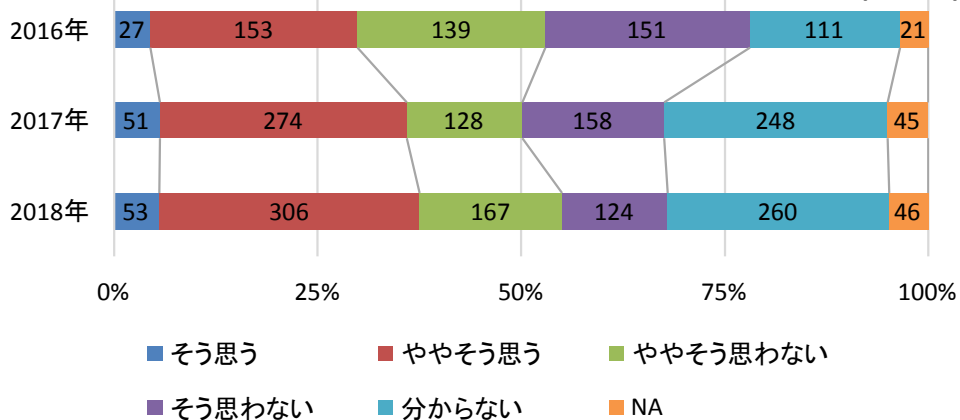
3. 基本計画の評価について

(5) 小林市では「安心・安全なまちづくり」が実現できていると感じていますか。(n=956)



- 4割近い市民は子育て環境が充実していると感じている。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

(6) 小林市は子育て環境が充実していると感じていますか。(n=956)



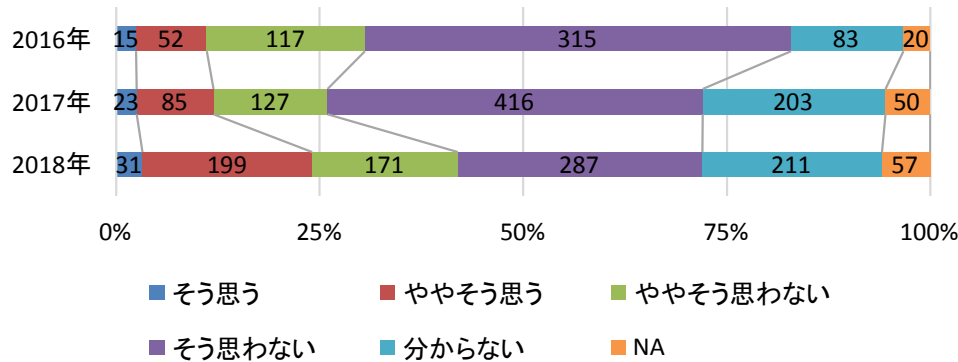
- 5割近い市民は「安心・安全なまちづくり」が実現できていると感じている。
- 3年間で「そう思わない」、「ややそう思わない」の割合は低くなっている。

(6) 記述 どのような点で子育て環境が充実していないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

- 産科、小児科、夜間救急の充実
- 働いていても金銭的に厳しい。子育て世帯への各種手当の充実や所得向上の対策
- 子育てに悩んでいる時に相談しづらい。相談の場の充実及び情報発信を。
- 公園、図書館、文化施設の充実
- 市内高校入学へのPR活動
- 高校教育の充実
- 共働き家庭の支援として学童保育の充実
- 子育てに関するあらゆる情報発信の充実

3. 基本計画の評価について

(7) 小林市では「安心して妊娠・出産・子育てができるまち」が実現できていると感じていますか。(n=956)



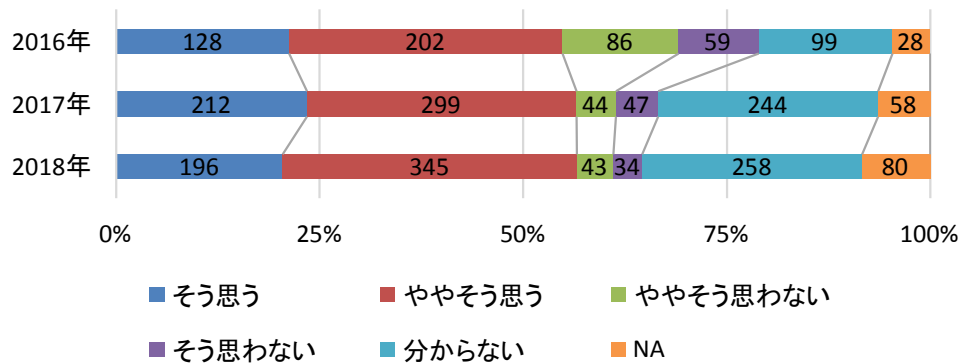
- 5割以上の市民が「安心して妊娠・出産・子育てができるまち」が実現できていると感じていない。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

(7) 記述 小林市の妊娠・出産・子育て※本市まちづくりに対するご意見として皆様ご回答ください。

小林市では「安心して妊娠・出産・子育てができるまち」が実現できていると感じていますか。

- 県西地区に県病院規模の総合病院の誘致
- 市立病院の産科、小児科の運営の充実
- 産科、小児科の医療の充実が必要
- 産婦人科が少ない、出産しやすい病院がふえるとよいと思う。

(8) 小林市の小・中学校で「子どもを学ばせたい」と感じていますか。(n=956)



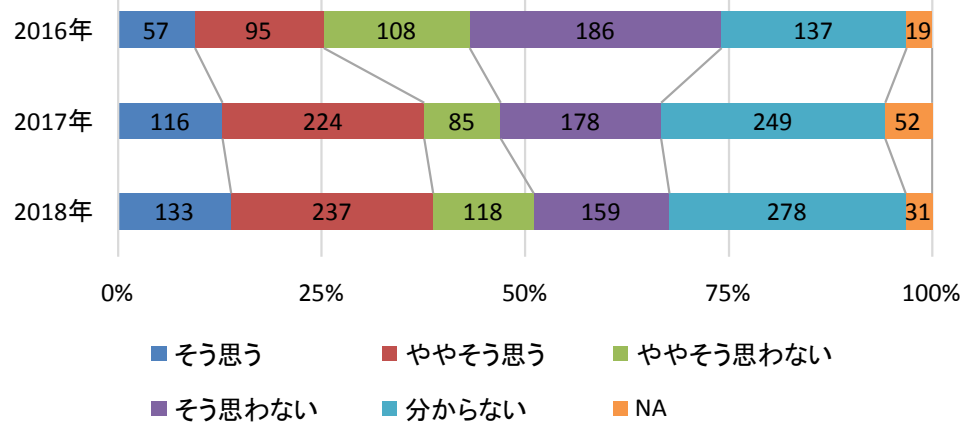
- 6割以上の市民が小林市の小・中学校で「子どもを学ばせたい」と感じている。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

(8) 記述 どのような点で子どもを学ばせたくないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

- 学校教育の質の向上。
- 学力の向上。
- 学校施設の整備(校舎・体育館・トイレ等が老朽化で改修もない。)
- 通学路の整備。防犯灯の整備も含めて。
- キャリア教育の充実

3. 基本計画の評価について

(9) 市内の地域公共交通機関(鉄道・路線バス・コミュニティバス・野尻福祉バス等)は便利だと感じていますか。(n=956)

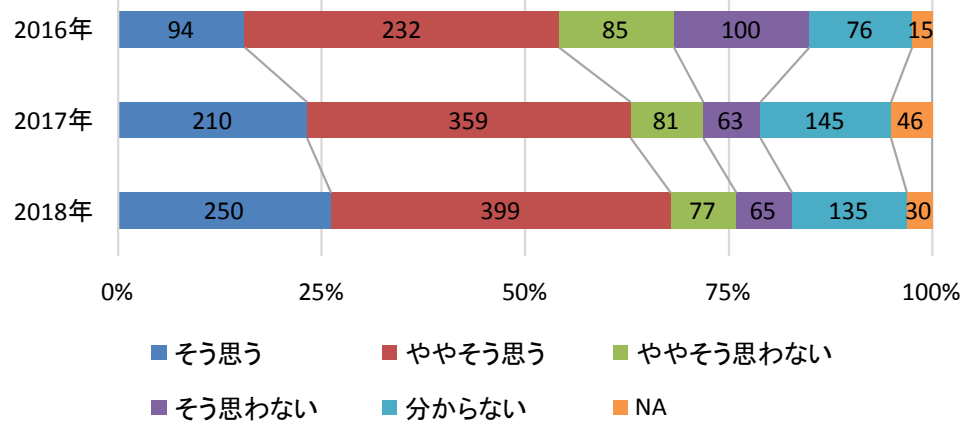


- 4割の市民が市内の地域公共交通機関は便利だと感じている。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

(9) 記述 どのような点で地域公共交通機関(鉄道・路線バス・コミュニティバス・野尻福祉バス等)が便利ではないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

- 地域公共交通機関どれも利用者を増やすこと。
- 地域公共交通機関の周知
- たまに吉都線を利用しますが、昼間の時間帯の路線がなく不便だと思いました。(12時の次が14時とかである。)
- 小林ICと連結する公共交通の確保
- 便を増やす。学生であふれている。
- 路線バス、コミュニティバスの便数、路線数の増。
- コミュニティバスは曜日によってコースを変える。

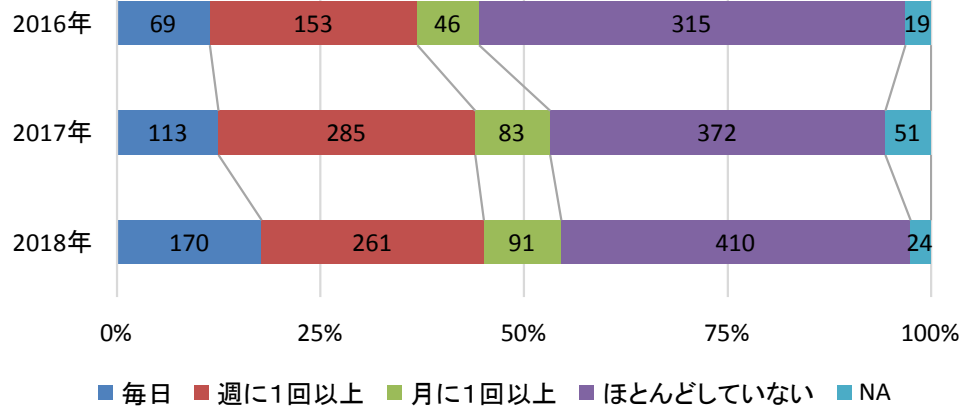
(10) 市の職員の窓口・電話等の対応は良いと感じていますか。(n=956)



- 7割の市民が市の職員の窓口・電話等の対応は良いと感じている。
- 3年間で「そう思う」、「ややそう思う」の割合は高くなっている。

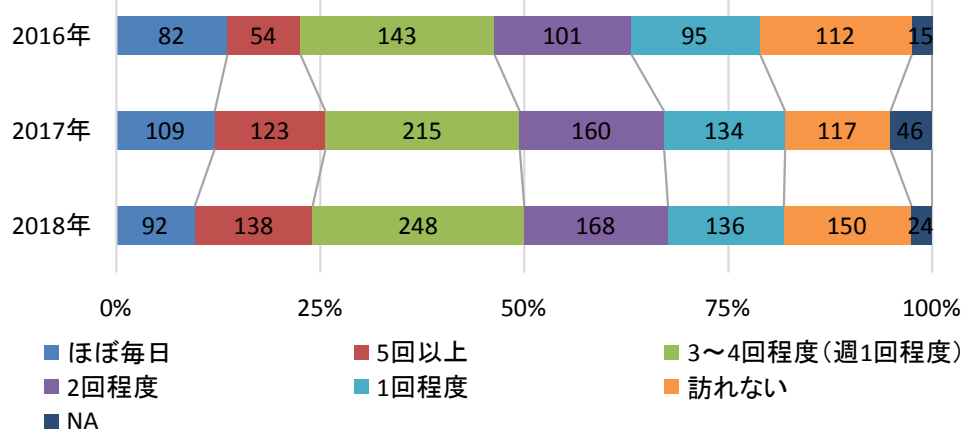
3-1. まちづくり全般について

(11)あなたは、現在、1日30分以上の運動(ウォーキング等)をどの程度行っていますか。(n=956)



- 5割近い市民が1日30分以上の運動をほとんどしていない。
- 3年間で「毎日」の割合は高くなっている。

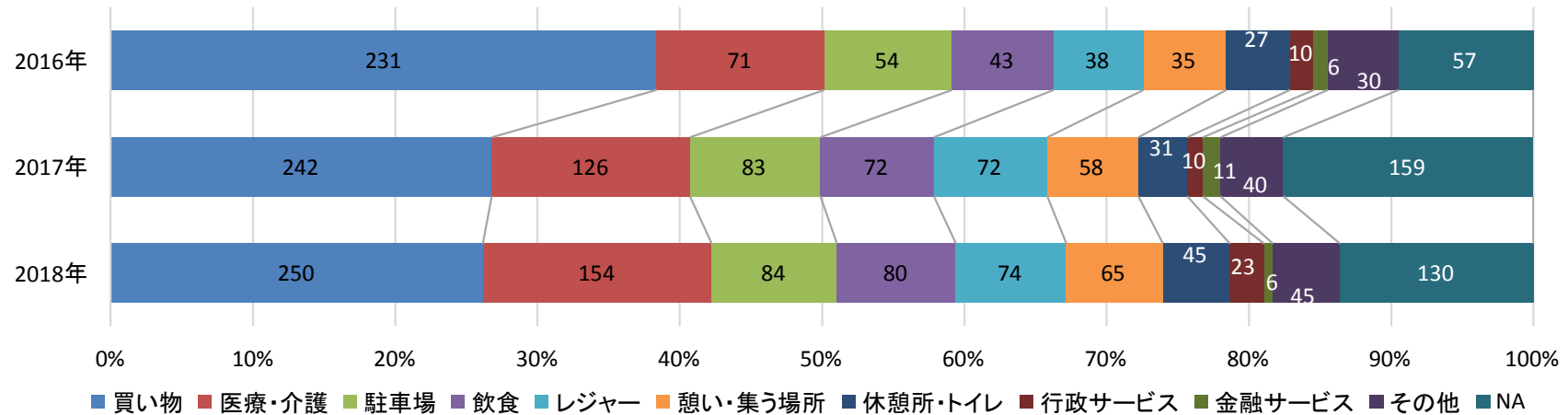
(12)あなたは、現在、中心市街地を1カ月にどの程度訪れていますか。(n=956)



- ひと月に3~4回程度の市民が最も多い(3割近く)。
- 3年間で「ほぼ毎日」の割合は低くなっている。他方「3~4回程度(週1回程度)」の割合はやや高くなっている。

3-1. まちづくり全般について

(13) あなたは、中心市街地で何がもっと充実してほしいと思いますか。(n=956)



- 3割近い市民が買い物がもっと充実してほしいと感じている。
- 3年間で「買い物」の割合は低くなっている。他方、「医療・介護」の割合は高くなっている。

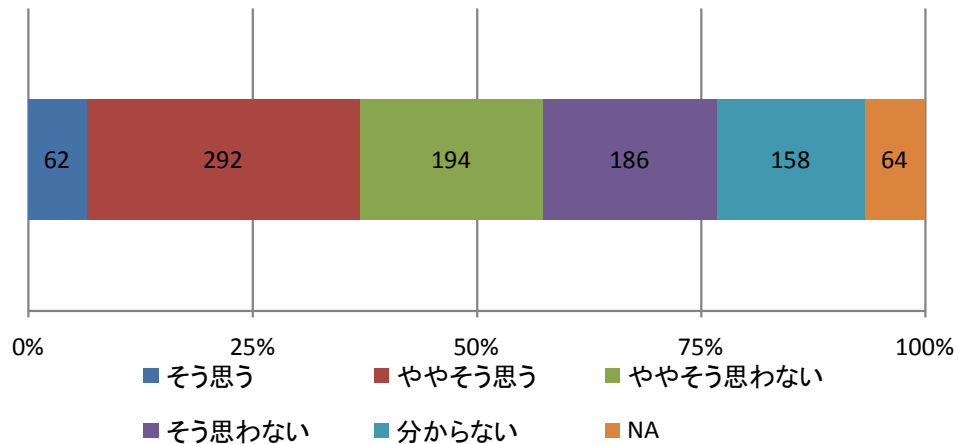
(14) あなたが、小林市で一番自慢したいもの、または、お気に入りのもの

- 出の山公園は小林の昔からとてもいい場所と思います。
- 人間(人の良さ)
- 生駒高原
- 美味しい食べ物、水
- 小林市は10年前から活気がなし
- きれいな夜空(星)、おいしい水、空気、自然、人柄
- 水とホテル
- 牧場の桜並木、生駒高原、水道水が美味い
- 市内に5つの観光温泉があること
- 生駒高原
- 水や空気などの環境のよさ
- 霧島の山
- 美味しい食べ物、水
- 果物、肉等がおいしい
- 水がきれい、美味しい。空気がきれい
- おいしいマンゴーやメロン、水、自然
- 神ノ郷温泉
- 水と空気と大自然
- 市民の人間性。
- マンゴー、水
- 水がきれいで自然が多くゆっくりしている
- なし、ブドウ、メロンや野菜等
- 自然と子供達がよくあいさつできること

など

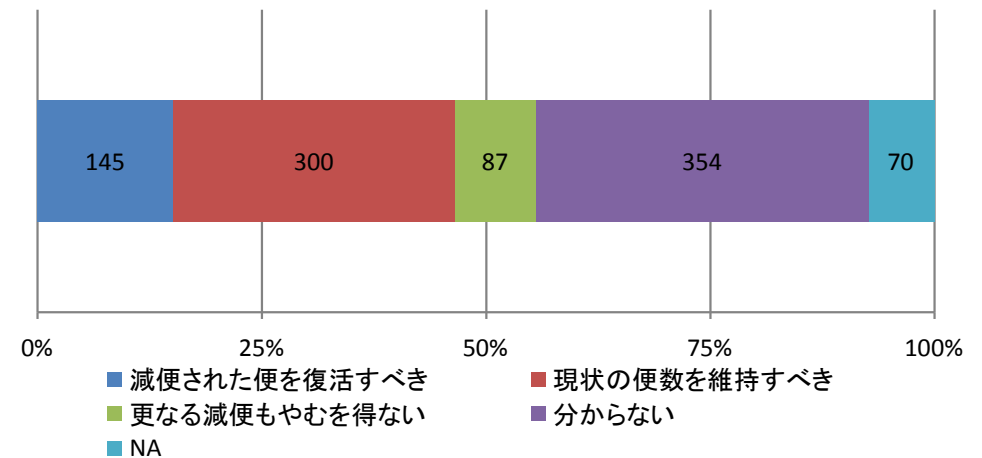
3-1. まちづくり全般について

(15)あなたは、小林市が観光地として魅力があると感じていますか。
(n=956)



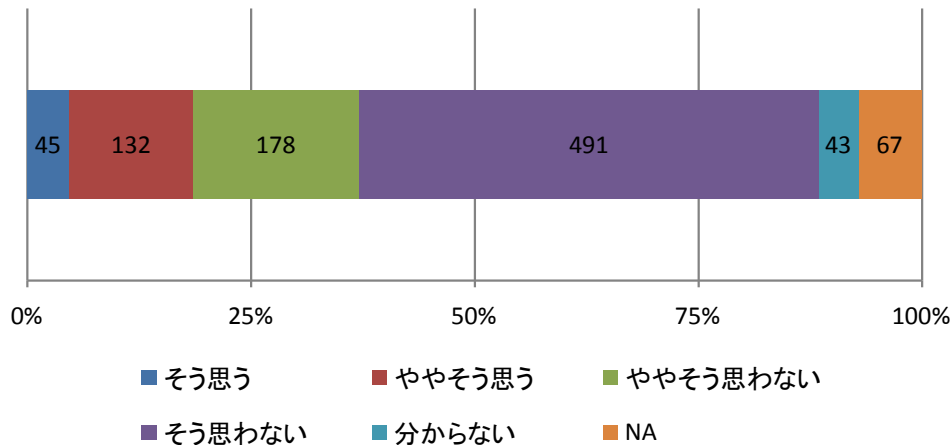
- 4割以上の市民が観光地として魅力があると感じていない。

(16)JR吉都線の「今後の維持・存続」について、あなたの考えに近いものを一つ選んでください。(n=956)



- 3割以上の市民が「現状の便数を維持すべき」と感じている。他方、4割以上の市民が「わからない」としている。

(17)あなた(家庭内で食事の準備をされる方)は普段、食料品の買い物で苦労や不安を感じていますか。(n=956)



- 8割近い市民は普段の食料品の買い物で苦労や不安を感じている。

3-1. まちづくり全般について

(17)－①あなた(家庭内で食事の準備をされる方)が最もよく利用するお店で買い物をする際の不便や苦勞はどのようなことですか。(n=177)

	度数	有効パーセント
(外出のこと) 買い物を手伝ってくれる人が近くにいない	9	6.0
(外出のこと) 買い物に行く時間的余裕がない	12	7.9
(外出のこと) 介護や子どもなどの家庭の事情	4	2.6
(外出のこと) 足腰など身体的に負担が大きい	16	10.6
(外出のこと) 買い物の際の交通機関(バス等)が不便	27	17.9
(お店のこと) 食料品の値段が高い	26	17.2
(お店のこと) 品揃えが悪い(欲しい商品が手に入らない)	26	17.2
(お店のこと) 営業時間が短い	9	6.0
その他()	22	14.6
NA	600	

- ・ 買い物の際の交通機関が不便と感じている市民が最も多い。

(17)－① その他

- ・ 今所免許が有るが将来は心配
- ・ いくつもの店をまわらないと買い物できない
- ・ お店周辺の交通量が多いので諦める
- ・ お店が近場がない
- ・ 買い物へ行きたい店まで30分近くかかってしまう
- ・ 市が助成する移動販売や電話で注文して配達(これは子育て中の若い人も便利)など高齢者向けに何かあればいいのにとお思います。

3-1. まちづくり全般について

(17)－②買い物不便や苦勞をなくすために、どのようなことを希望しますか。(n=177)

	度数	有効パーセント
地元の商店をもりたてること	38	23.9
近くに新たな店ができること	65	40.9
移動販売店の開設	15	9.4
移動販売店の充実	4	2.5
宅配サービス（生協等）やネットスーパー	13	8.2
買い物サポート（荷物の配送、同行等）、買い物代行サービスの充実	5	3.1
買い物で利用する交通機関（バス等）の改善や充実	14	8.8
その他（）	5	3.1
NA	18	

- 近くに新たな店ができることを希望する意見が最も多い。

(17)－② その他

- 大型店ではなく昔の様に地元の商店があちこちにあり、年寄りも歩いて買い物に行けるような・・・理想です
- セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート等のお店が近くにあるとより便利になる
- 病院→商店→市役所 回りのバス 3週2回ぐらい
- イオンのような1つで買い物がすむ店がほしい
- クレジットカードが使えるように
- 運転できる間は不便は感じない

3-1. まちづくり全般について

(18) 現在あなたの家庭で利用している買い物サービスはありますか。(n=956)

	度数	有効パーセント
宅配サービス（生協等）やネットスーパー	181	21.4
お弁当の宅配や飲食店の出前	12	1.4
乗合タクシーやコミュニティバス	8	.9
買い物サポート（荷物の配送、同行等）	1	.1
移動販売車	10	1.2
その他（）	8	.9
利用していない	625	74.0
NA	111	

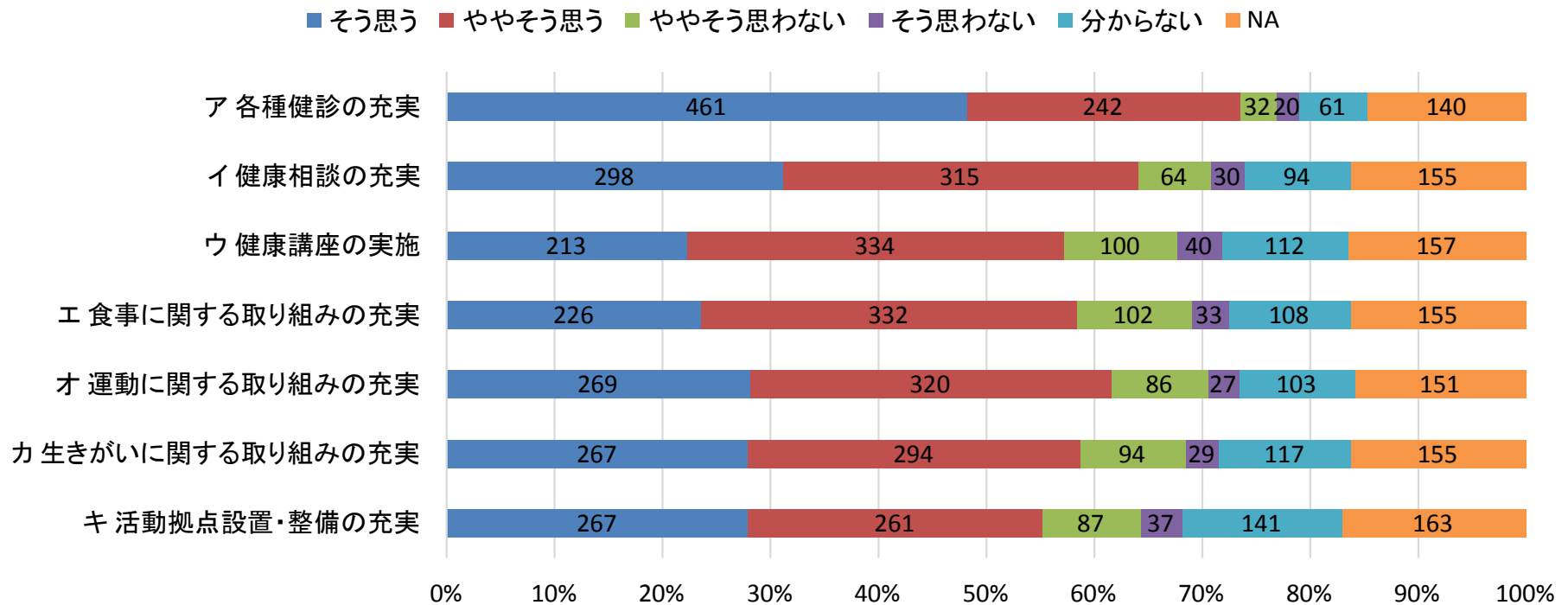
- 宅配サービス(生協等)やネットスーパーを利用している市民が最も多い。

(18) その他

- 知人等の車に乗せてもらって買い物をする
- 生協
- ネットで購入
- 自分で買い物に行くのが楽しみの1つです
- JA
- 生協の宅配
- 通販

3-1. まちづくり全般について

(19) 健康で過ごせるまちづくりの施策として、必要と考えるものは何ですか。(n=956)



- 各種健診の充実を必要と考える市民が最も多い。

ク その他

- 気楽に集えて、おしゃべりや、お茶できる場があると良いかな・・・
- 医療従事者の充実
- 地域の特性に応じて
- 代替医療についても検討すべき
- 年よりの健康を大事にして
- 健康に気を付け上町の公民館で運動してる、つぎはぎだらけで危険
- 市民の意識を変える(健康意識が低い)

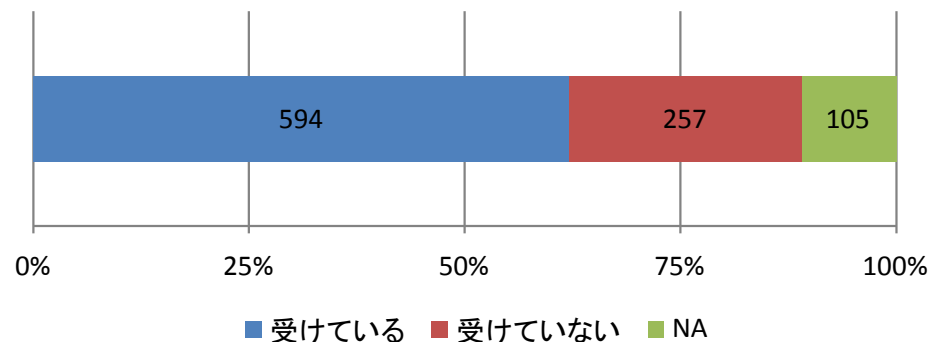
3-1. まちづくり全般について

(20) あなたはこの1年間にがん検診や健康診断をどのように受けましたか。(n=956)

	度数	有効パーセント
市が実施している検診を受けた	274	31.5
職場で実施している検診を受けた	219	25.1
自費で検診を受けた	172	19.7
受けていない	185	21.2
分からない	21	2.4
NA	85	
合計	956	

- 市が実施している健診を受けている市民が最も多い。

(20)ーイ 健康診断(40歳以上は特定健康診査)(n=956)

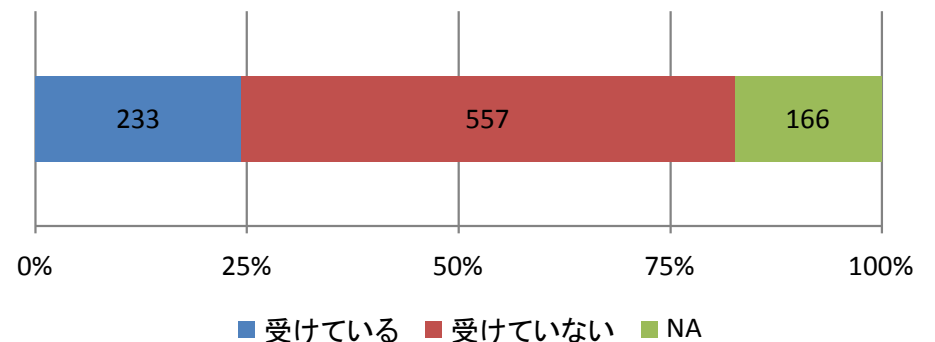


- 7割の市民は健康診断を受けている。

(20)記述 受けていない理由

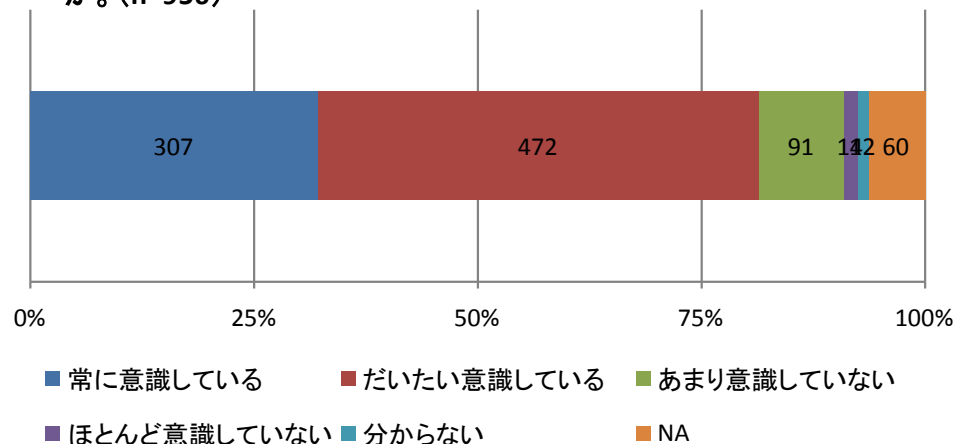
- 日時の都合がつかなかったため
- 昨年、病院で検査入院。その結果、癌と診断され現在も治療中である。
- 子育ての為、時間に余裕がないし、風邪が多い時に病院に行きたくない。
- 子供が小さかったから外出は控えたかった。
- 受ける機会がない。子供が大きくなり自由に動けるようになれば受けるかも。
- 予約が面倒。気になるがどこに行ったらよいか分からない。
- 小林市以外の病院での検診助成金を出して欲しい。特に、乳がん、婦人科検診。小林市内には良い病院がない。

(20)ーウ 歯科検診(治療受診は除く)(n=956)



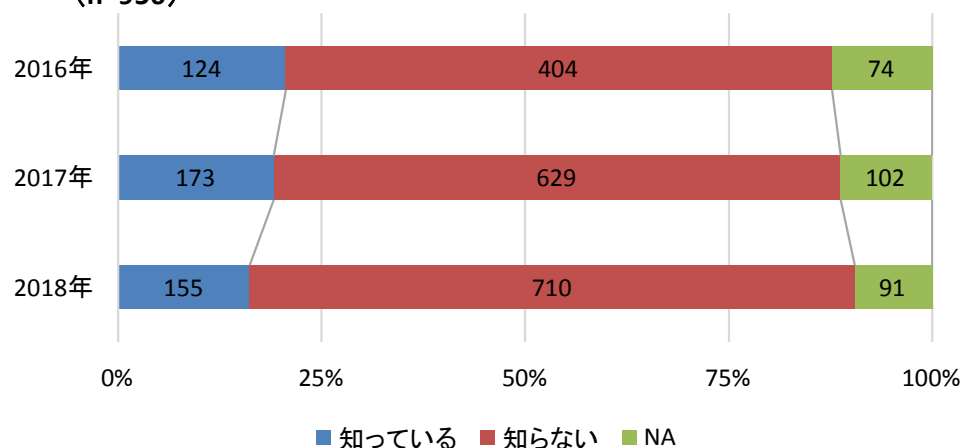
- 7割の市民は歯科検診を受けていない。

(21)あなたは普段の食事で野菜を多く摂取するよう意識していますか。(n=956)



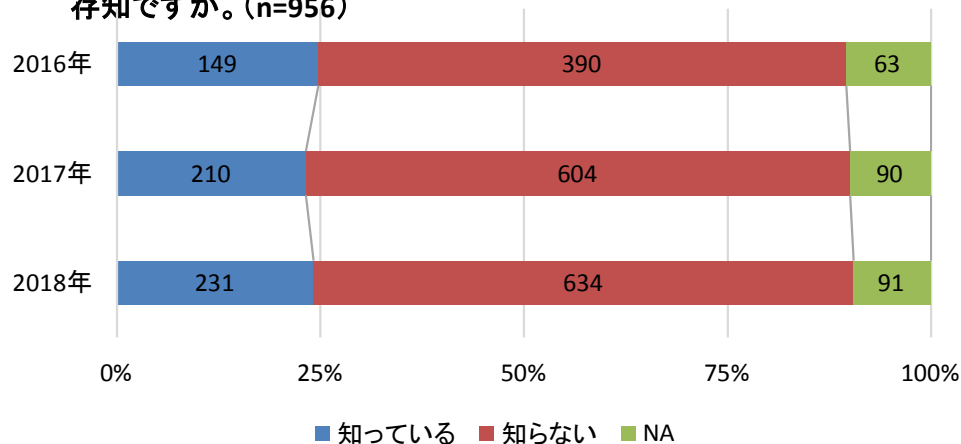
- 8割以上の市民は普段の食事で野菜を多く摂取することを意識している。

(22)あなたは、「小林市まちづくり基本条例※」をご存知ですか。(n=956)



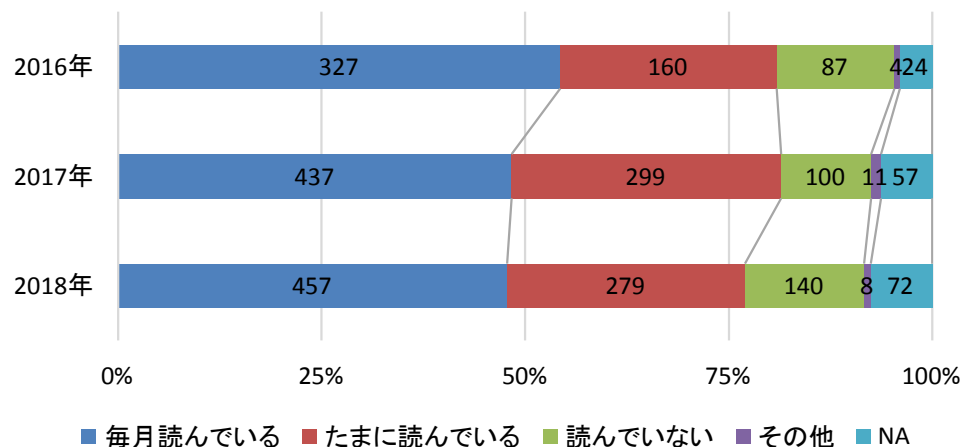
- 8割の市民が「小林市まちづくり基本条例」を知らない。
- 3年間で「知っている」の割合は低くなっている。

(23)あなたは、新たな地域コミュニティである「きずな協働体※」をご存知ですか。(n=956)



- 7割以上の市民が「きずな協働体」を知らない。
- 3年間で割合に大きな変化はない。

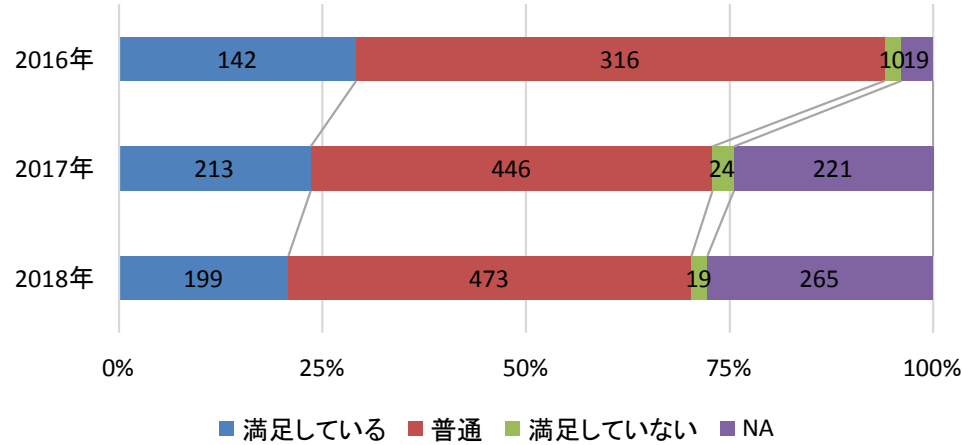
(24)あなたは、広報こばやしを読んでいますか。(n=956)



- 5割以上の市民が広報こばやしを毎月読んでいる。
- 前年と比べて「読んでいない」の割合は高くなっている。

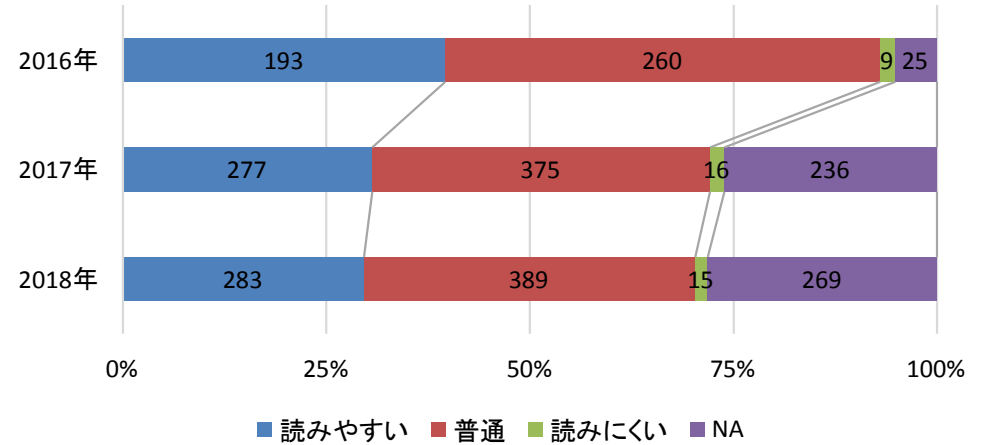
3-3.市政の情報発信について

(1) 満足度 (n=736)



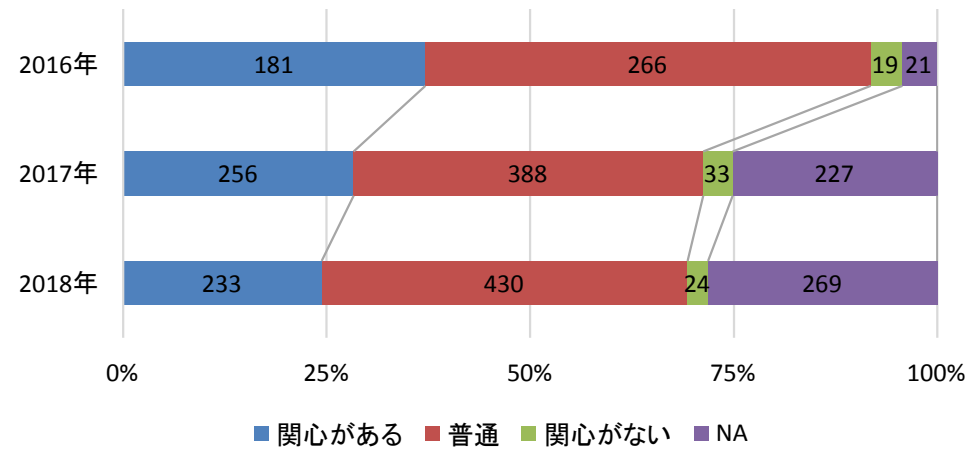
- 7割近い市民が普通と感じている。
- 前年と比べて「満足している」の割合は低くなっている。

(2) 読みやすさ (n=736)



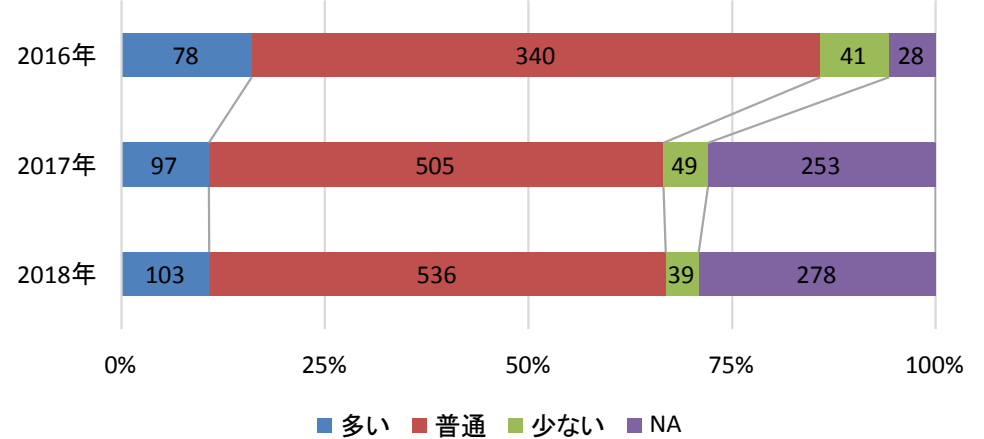
- 半数以上の市民が普通と感じている。
- 3年間で大きな変化はない。

(3) 内容への関心 (n=736)



- 6割以上の市民が普通と感じている。
- 3年間で「関心がある」の割合は低くなっている。

(4) 情報量 (n=736)



- 8割近い市民が普通と感じている。
- 3年間で「少ない」の割合は低くなっている。

4. 小林市のまちづくりへのお考え・ご意見・提言等(1)

- 全国に向けての情報発信の成果もあり、多くの観光客が見られるようになったと思います。しかし、それを受け止めるだけの宿泊施設が少ない気がします。市外に流出しているのではないのでしょうか。宿泊できる施設が出来ると市内にお客様が留まると思います。
- 市の中心が三松地区の方へ流れていて、以前中心だった地域がさびしいです。年寄りにもやさしい環境がバランスよく作られるといいように思います。空地空家の活用が何かうまくできるといいと感じます。
- 九州一安心安全のまちづくりを目標として掲げられました。防災も大事ですが、若者が子育てをしやすい環境を作る事が大事だと思う。産科、小児科に市立病院(医師)には位置されておられるということで、喜ばしいことだと思います。さらなる充実をお願いして、小児が熱を出したと宮崎、都城まで連れて行っている現状を打破してください。
- 小林市民の税収入も限りがあるので、他県・他市町村から観光レジャーに来てもらい税収アップを図るべき。
- 安心、安全に通学できる道路整備と見守りの充実を。
- 他県では外国人の観光客を取り組む仕組みを作って進め、よい結果を出している例もある。須木でもごく普通のありのままの生活が外国人の人たちに喜んでもらえることを考えの一つに持ってもよいと思う。ただ、その場合、マナーや生活習慣の違いからのトラブルが起こらないような工夫が必要だと思われます。
- お店の充実。(服とかコスメとか若い人向けの。)道路は歩道を広くして。産婦人科を増やして。
- まちづくり協議会が立ち上がったばかり。今後うまく機能させるために40,50代の若いリーダーが出てくれるのを期待する。
- 私は18年位前に大阪から帰って来ました。都会とどうしても比べてしまいます。でも今の小林の現状はまず年金暮らしの人が多く、若者は都会に出て少ない、給料が安くてぜいたくが出来ない、食べて行くのがやっとという人もいます。地元の人ではいろんな事を考えても同じ事だと思います。都会の金回りの良い人達を呼び込める様な事を考えて下さい。観光スポットをふやす、総合病院を誘う等。
- 少し文化的な体験をしづらいていると思います。都市部と同等とは言いませんが、(私の好みですが)簡単な英会話、パソコン教室などは多くの人も関心を持てるのではと思います。
- 水、空気のきれいな町であるので、それを生かした企業誘致に努め、市民の税の低減を図る。
- 観光地があるにも関わらず、整備がなされてない。他地からの客が来ても、連れて行く所がない。例:三之宮峡への道路が不便(狭すぎる)
- 医療費の少ない、高齢者社会の構築。無理しないウォーキングから。
- 必要な人材、場所を上手く活用した方がいいと思う。今までの流れを変えようとするのは大変エネルギーのいることだが、あまりにも変化対応が遅く、時々苛立ちを感じる。必要な人や活動にお金が出るように毎年しっかりと見直してほしい。

4. 小林市のまちづくりへのお考え・ご意見・提言等(2)

- 自治会(区、組)にて地域住民の方達の交流を深める。特に組や常会への加入を推奨し住民皆さんで協力し合う。隣近所の方達との交流が大事であると思います。まちづくり協議会に参加し盛り上げて行きたいです。
- 今の商店街では無理で誰も集まらない状態です。店の開いている場所に茶飲み場を作り、誰とでも話せる場所ができればいいなと思います。
- 市報を通じて色々な取り組みがなされているのを見ていますが、私自身が参加できていない状況です。今後、もっと足を運んでこぼやしの良い所を探し出して、PRできるように努力します。
- 小林市に暮らして本当に良いところだとつくづく感じます。道路もちゃんと整備され水もきれいだし感謝の気持ちがあわいてきます。これからますます発展することを見守っています。
- いろんなことを情報発信して若者(20代・30代)を巻き込んでいける仕組みを作っていけたらいいなと思います。この年代はとても力を持っていますが、火がつくまで時間がかかるのだと思います。若者の横のつながりが大切だと思います。若者の流出対策を。
- 高校の生き残りが小林市の生き残りです。このままいけば市内の高校は減らされてやがて...校区の撤廃が良かったのか悪かったのか分かりませんが、私は危機的だと思っています。魅力ある高校が外にあるのでしょうか。それに本気になって取り組まないといけないと思っています。
- 地域医療をもっと充実させて欲しい。病院を選べないし、待ち時間が長すぎる...場合によっては都城や宮崎へ行く事もある。産婦人科ができたのはとても良かったと思う。
- 将来都市像の中に笑顔あふれるとあるが、発信者である市役所から行うのが必要と思う。市役所訪問時「こんにちは」の一声もない。
- 小林市が目指すのは、農業か観光か絞り込み集中化が必要と思う。
- イベントがあると健康相談コーナーがありとてもいいことだと思います。なかなか病院に行くきっかけがなく利用させてもらっています。予防やチェックするところが身近にあれば気をつける、予防できるきっかけになるかなと思います。
- うちの子どもたちは小林にずっと住みたいと言ってくれます。裕福ではないので大学には行かせられないと思うので、高校卒でも小林で安定して仕事ができ家庭を持つためにはどんな仕事があるでしょうか。小林にはどんな職業・企業があってこんな人材が欲しいとか子どものことから知ることができると進路も見えてくると思います。
- 市中心部付近に空き家が多くなっている。外から人が集まるようなイベントや若い人の力を借りて活気があるまちづくりをして欲しいです。行ってみたいと思わせることができればいいと思います。
- 水資源を生かすこと。健康で日本一の長寿まちづくり。
- 人手不足の中外国人が小林市内に多く入国しています。文化、言葉、食事が理解していただけるような研修・講座等を受ける施設を充実させてください。

4. 小林市のまちづくりへのお考え・ご意見・提言等(3)

- 保育園や学校、医療機関などの人が集まりやすい施設同士の距離が近い方が利用しやすいと思う。
- 現在は車を自分で運転でき行けるので今々不便は感じないが、年を取るにつれて不便は多くあると思う。人それぞれで又意見は違うと感じる。
- みんなで一緒に考えて、みんなで一緒に変えていこうという意識をみんなが持つことが大切だと思います。
- えびの道の駅には沢山の人でにぎわっています。観光バスも見かけます。このような集客出来る場所が必要。 小林駅の駐車場の整理 商店では税込料金と税別料金があるので、年配になると迷ってしまうことがある。統一が必要。 市立病院が近いのに内科の医者不足で遠くの病院に行かなければならない。
- 子供の遊べる場所が増えると(特に雨の日でも)いいかと思えます。
- 人手不足と言われる昨今、ますます年配者だけが多くなります。若い人達が小林市で多く仕事出来る工場的なものとかIT会社的な所が必要かと思えます。
- 子どもと(赤ちゃん)と親がお金をかけないで遊べる広いスペースがあれば良いと思えます。(悩み相談も行える)
- 公共施設の利用マナーの充実 医療機関の連携による充実 子育ての充実(市民ぐるみでの子育て)子どもの似合うまちづくり 若者が生き生きと生活できるまち 若者が小林市で生きて行きたいというまち(生活できるまち)どんなまちに訪問しても小林市程住みやすいまちはありません。一週間も他市に居ると霧島の山々が恋しくなります。若者のアイデアで小林市は素敵なおまちに変身します。何も無い(特別な歴史人物が居ない)所が小林市の最大の長所だと思います。固執なく柔軟な発想が生まれる源点と考えています。
- 企業誘致に力を入れてもらって若者が出来るだけ市内で就職できる活気あるまちづくりをして欲しい。
- 前にもアンケートを書いたが全然反映されていない。
- 市民税が高い割にどこに使っているか。市民が分かるように明確にして欲しい。バスが少なく高齢者が大変だと思う。
- ゴミの分別について考えてもらいたい。
- 小・中・高の部活動に熱が入りすぎているように思う。休日子どもたちが公園で遊ぶ姿をあまり見ない。親子でゆっくり休みの日を過ごせるまちになって欲しい。
- 移動はマイカー。びっくりしています。もう少し乗り物をみんなが利用したらいいのにとおもいます。そうすればわざわざ散歩などしなくても自然と歩く距離が長くなります。県外から引っ越してきてびっくりしたのはスーパーなどの人の多さ、そして国道を通る車の多さです。4万5千人の小さな市なのに不思議です。また、とても人柄がやさしいです。子どもたちもきちんと朝や帰りのあいさつをしてくれます。はじめはびっくりしましたが今はほほえましく思っています。このやさしさをずっと持ち続けて欲しいです。
- ゆーぱるのじりの近くにサッカー場がありますが、そこに来ている人達にゆーぱるのお風呂を宣伝したらいいと思えます。

巻末. 属性ごとの基本構想の評価

○ 性別による平均の差の検定

性別	度数	平均値	標準偏差
(1) 都市像**			
男性	289	2.80	1.00
女性	401	3.00	0.87
(6) 出会い、ふれあい、支え合いがある*			
男性	310	2.29	0.91
女性	426	2.45	0.88

** p<.01, * p<.05

- 下記の項目で**統計的に有意な差**が確認できた。
(1) 都市像
(6) 出会い、ふれあい、支え合いがある
- 上記の項目については、**性別を考慮して基本構想を推進する必要がある**。

○ 居住地域による平均の差の検定

居住地区	度数	平均値	標準偏差
(19) 美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める*			
小林地区	647	3.37	0.72
野尻地区	146	3.16	0.80
須木地区	51	3.29	0.88

** p<.01, * p<.05

- 分析のため項目を集約している。
- 下記の項目で**統計的に有意な差**が確認できた。
(19) 美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める
- 上記の項目については、**居住地域を考慮して基本構想を推進する必要がある**。

巻末. 属性ごとの基本構想の評価

○ 年齢による平均の差の検定 ①

- 分析のため項目を集約している。
- 下記の項目をはじめ、多くの項目で統計的に有意な差が確認できた。
 - (1) 都市像
 - (2) 人が集まっていてにぎわいがある
 - (3) 豊かな地域資源が活用されている など
- 上記の項目については、年齢を考慮して基本構想を推進する必要がある。

年齢	度数	平均値	標準偏差	年齢	度数	平均値	標準偏差
(1) 都市像**				(4) 暮らしが豊かである**			
10歳代～20歳代	60	3.10	0.77	10歳代～20歳代	65	2.51	1.05
30歳代	67	2.49	0.98	30歳代	75	1.92	0.90
40歳代	78	2.88	0.88	40歳代	88	1.99	0.85
50歳代	130	2.99	0.88	50歳代	148	1.75	0.82
60歳代	179	2.87	0.97	60歳代	199	1.84	0.92
70歳以上	230	3.02	0.94	70歳以上	246	2.02	0.96
(2) 人が集まっていてにぎわいがある**				(5) 働きがいがある**			
10歳代～20歳代	69	2.06	0.92	10歳代～20歳代	58	2.43	0.99
30歳代	74	1.68	0.78	30歳代	72	1.99	0.93
40歳代	86	1.85	0.74	40歳代	81	2.17	0.83
50歳代	146	1.73	0.77	50歳代	143	1.99	0.94
60歳代	198	1.77	0.93	60歳代	177	2.01	0.93
70歳以上	235	2.05	0.96	70歳以上	190	2.25	0.98
(3) 豊かな地域資源が活用されている**				(6) 出会い、ふれあい、支え合いがある**			
10歳代～20歳代	61	2.56	0.89	10歳代～20歳代	64	2.66	0.82
30歳代	74	2.14	0.88	30歳代	75	2.29	0.83
40歳代	83	2.25	0.84	40歳代	86	2.31	0.83
50歳代	144	2.01	0.85	50歳代	141	2.21	0.85
60歳代	189	2.07	0.93	60歳代	192	2.27	0.93
70歳以上	217	2.15	0.90	70歳以上	240	2.53	0.95

** p<.01, * p<.05

巻末. 属性ごとの基本構想の評価

○ 年齢による平均の差の検定②

年齢	度数	平均値	標準偏差
(7)健康・いきがいがある**			
10歳代～20歳代	63	2.71	0.79
30歳代	74	2.27	0.85
40歳代	83	2.42	0.75
50歳代	140	2.39	0.82
60歳代	194	2.41	0.90
70歳以上	243	2.59	0.93
(8)高齢者が元気でいられる**			
10歳代～20歳代	61	3.16	0.73
30歳代	70	2.86	0.84
40歳代	84	2.67	0.80
50歳代	137	2.61	0.81
60歳代	192	2.45	0.92
70歳以上	248	2.60	0.96
(9)障がい者が夢や目標を持てる**			
10歳代～20歳代	49	2.53	0.94
30歳代	61	2.20	0.85
40歳代	72	2.15	0.88
50歳代	120	1.97	0.78
60歳代	162	2.03	0.87
70歳以上	176	2.09	0.84
(11)あんしんして医療が受けられる**			
10歳代～20歳代	62	2.29	0.95
30歳代	75	2.05	0.93
40歳代	89	1.87	0.96
50歳代	149	1.84	0.89
60歳代	196	2.06	0.92
70歳以上	260	2.58	1.03

年齢	度数	平均値	標準偏差
(14)「だれでもいつでも学べる・学ばせる場」が整っている*			
10歳代～20歳代	58	2.24	1.01
30歳代	62	1.94	0.81
40歳代	75	2.00	0.82
50歳代	126	1.87	0.84
60歳代	167	1.89	0.81
70歳以上	202	2.07	0.85
(15)身近に文化・芸術を感じられる**			
10歳代～20歳代	61	2.18	0.90
30歳代	66	1.89	0.86
40歳代	82	1.89	0.79
50歳代	135	1.74	0.78
60歳代	183	1.81	0.78
70歳以上	208	1.98	0.82
(16)いつまでもスポーツができる*			
10歳代～20歳代	65	2.75	0.81
30歳代	70	2.44	0.73
40歳代	78	2.27	0.94
50歳代	136	2.33	0.94
60歳代	178	2.35	0.94
70歳以上	211	2.43	0.94
(17)食について学べる**			
10歳代～20歳代	60	2.67	0.82
30歳代	67	2.36	0.85
40歳代	76	2.16	0.82
50歳代	131	2.16	0.89
60歳代	177	2.19	0.89
70歳以上	189	2.29	0.85

** p<.01, * p<.05

巻末. 属性ごとの基本構想の評価

○ 年齢による平均の差の検定③

年齢	度数	平均値	標準偏差
(18)災害時にみんなが助け合える*			
10歳代～20歳代	52	2.77	1.00
30歳代	58	2.45	0.84
40歳代	70	2.41	0.77
50歳代	130	2.60	0.82
60歳代	174	2.64	0.83
70歳以上	212	2.75	0.90
(19)美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める**			
10歳代～20歳代	66	3.65	0.54
30歳代	79	3.32	0.69
40歳代	88	3.20	0.82
50歳代	151	3.28	0.69
60歳代	202	3.29	0.78
70歳以上	262	3.35	0.77
(22)今後も小林市に住み続けたい**			
10歳代～20歳代	61	2.72	1.00
30歳代	68	2.76	0.98
40歳代	81	2.88	0.97
50歳代	135	3.18	0.84
60歳代	188	3.31	0.83
70歳以上	253	3.44	0.87

** p<.01, * p<.05

巻末. 属性ごとの基本構想の評価

○ 配偶者の有無による平均の差の検定

配偶者	度数	平均値	標準偏差
(18)災害時にみんなが助け合える*			
あり	475	2.68	0.83
なし	217	2.53	0.92
(22)今後も小林市に住み続けたい**			
あり	532	3.26	0.88
なし	251	3.04	0.99

** p<.01, * p<.05

- 下記の項目で**統計的に有意な差**が確認できた。
 (18)災害時にみんなが助け合える
 (22)今後も小林市に住み続けたい
- 上記の項目については、**年齢を考慮して基本構想を推進する必要**がある。

○ 子どもの有無による平均の差の検定

子ども	度数	平均値	標準偏差
(4)暮らしが豊かである*			
あり	622	1.91	0.91
なし	174	2.11	1.01
(8)高齢者が元気でいられる**			
あり	608	2.60	0.89
なし	162	2.84	0.87
(22)今後も小林市に住み続けたい**			
あり	601	3.25	0.88
なし	165	2.98	1.01

** p<.01, * p<.05

- 下記の項目で**統計的に有意な差**が確認できた。
 (4)暮らしが豊かである
 (8)高齢者が元気でいられる
 (22)今後も小林市に住み続けたい
- 上記の項目については、**子供の有無を考慮して基本構想を推進する必要**がある。

巻末. 属性ごとの基本構想の評価

○ 18歳未満の子供の有無による平均の差の検定

18歳未満の子ども	度数	平均値	標準偏差
(7) 高齢者が元気でいられる*			
あり	131	2.79	0.78
なし	441	2.58	0.89
(8) 障がい者が夢や目標を持てる*			
あり	110	2.27	0.92
なし	359	2.06	0.81
(11) あんしんして医療が受けられる**			
あり	139	1.98	0.92
なし	455	2.22	0.99
(22) 今後も小林市に住みたい**			
あり	130	2.95	0.92
なし	437	3.32	0.87

** p<.01, * p<.05

- 下記の項目で**統計的に有意な差**が確認できた。
 (7) 高齢者が元気でいられる
 (8) 障がい者が夢や目標を持てる
 (11) 安心して医療が受けられる
 (22) 今後も小林市に住みたい
- 上記の項目については、**18歳未満の子供の有無を考慮して基本構想を推進する必要がある。**

○ 勤務先・通学先による平均の差の検定

勤務先・通学先	度数	平均値	標準偏差
(11) あんしんして医療が受けられる**			
小林市内	422	2.00	0.93
小林市外	255	2.31	1.01

** p<.01, * p<.05

- 分析のため項目を集約している。
- 下記の項目で**統計的に有意な差**が確認できた。
 (11) あんしんして医療が受けられる
- 上記の項目については、**勤務先・通学先を考慮して基本構想を推進する必要がある。**

巻末. 属性ごとの基本構想の評価

○ 居住年数による平均の差の検定

居住年数	度数	平均値	標準偏差
(1) 都市像**			
10年以上20年未満	115	3.04	0.89
20年以上	485	2.97	0.92
(22) 今後も小林市に住みたい**			
10年以上20年未満	123	2.91	0.94
20年以上	525	3.34	0.85

** p<.01, * p<.05

- 分析のため項目を集約している。
- 下記の項目で**統計的に有意な差**が確認できた。
 - (1) 都市像
 - (22) 今後も小林市に住みたい
- 上記の項目については、**居住年数を考慮して基本構想を推進する必要**がある。